

彙報 (平成十四年度)

〔委員会〕

書陵部委員会 平成一五年三月一八日 開催 (於 本庁舎)
 陵墓管理委員会 平成一四年六月一四日 開催 (於 書陵部庁舎)
 同年一〇月二四日・二五日 開催 (現地視察)

(七) 新収本

(八) 書陵部本蔵書印

(九) 新収本目録

三 出版

『コロタイプ複製 花園院宸記 卷二十』一巻 解説一冊

三月一四日刊行 (便利堂制作) 一〇〇部

『図書寮叢刊 九条家本玉葉 九』一冊 三五〇部

三月二八日刊行 (三五〇部明治書院市販)

『書陵部紀要 第五四号』一冊

三月二八日刊行 一三〇〇部

一 収書

(一) 購入図書 四部 八八点

(二) 寄贈図書 三三部 三三六点

(三) 雑件取得図書 四部 二二点

二 調査・整理

(一) 九条家本 一三一点

(二) 桂宮本 三六点

(三) 有栖川宮本 一、〇〇六点

(四) 伏見宮樂書 一五点

(五) 木戸家本 一七二点

(六) 管理部引継本 一九九点

四 複本作成

(一) マイクロ撮影

書陵部本 二〇〇フィート

東山御文庫本 一、九〇〇フィート

(二) 筆耕

「栄花物語」他 六〇〇枚

(国立歴史民俗博物館所蔵旧高松宮本)

五 小展示会

三件

(三) 図書館

四五六件

八〇八冊

六 展示会

貸出

一三、四二八冊

「書写と装訂

購入

二九八冊

―写す 裁つ 綴じる―

一二月一九日～二二日

寄贈その他

四五五冊

七 調査

(四) 古文書修理

〔都外〕京都御所東山御文庫 株式会社便利堂 京都大学附属図書館

未整理本

七五点

七七六枚

京大文学部 岡山大学附属図書館 宗教学人多和神社多和

既整理本

一二九点

四、七〇三枚

文庫

その他

三五点

八 図書・保存文書等

保存文書製本

三二五点

(一) 図書

閲覧

七一九人

八、五九四点

〔編修課関係〕

複写

二八七件

三、三二六件

一 実録編修室

展示出品

二九件

九六点

実録編修

掲載(含電子出版)

一七七件

(一) 編修概要

テレビ放映・ビデオ

二〇件

貴重書複製

一、三六一点

閲覧用ポシ作成

六六七点

(二) 保存文書(一般利用規則による利用)

閲覧

五三三件

複写

一一四件

掲載

五件

①職務による利用

〔都内〕

外務省外交史料館 防衛庁防衛研究所 国立国会図書館憲
政資料室ほか

〔都外〕

独立行政法人水産総合研究センター 重光葵記念館 静岡

県立中央図書館 甲南学園 龍野市歴史文化資料館 姫路
文学館 村山竜平記念館ほか

(三) 受入図書・資料

・刊本

三一七冊

(三) 受入図書・資料

・紙焼写真

四七件

・刊本

一八九冊

三 小展示会

三件

・紙焼写真

一二件

・マイクロフィルム

二六件

〔陵墓課関係〕

・CD

一件

一 陵墓保全工事に伴う調査

二 皇室制度調査室

皇室制度史料編修

(一) 編修概要

二 陵墓地形図作成

三件

当課では『皇室制度史料』の編修及び公刊事業を昭和五十二年度より開始し、現在も継続してこれを行っている。現在は第三次編修事業（儀制編誕生・成年式）を遂行しているが、この編修事業は平成二十三年度に終了し、同二十二年度までは隔年に刊行を行う予定である。平成十四年度には儀制編成年式一及び同編誕生二の編修を行い、『皇室制度史料 儀制 成年式一』を刊行した（吉川弘文館、平成十五年三月三十日）。本冊の内容は、第一章総説、第二章天皇成年式である。

(二) 調査

(三) 復元修理

(河内)白鳥陵出土品

一件

〔都内〕 東京大学史料編纂所 国立公文書館ほか

(四) 金属製品の保存処理

四点

〔都外〕 京都御所東山御文庫 陽明文庫 京都大学附属図書館 京

宇和奈邊陵墓参考地ろ号陪冢出土雛形鉄製品

一三四点

都大学総合博物館 毘沙門堂 東北大学附属図書館 武田

(五) 模造品の製作

科学振興財団杏雨書屋 大阪青山歴史文学博物館 長崎県

(奈良)大塚陵墓参考地出土 直弧文鏡

一点

立図書館 島原市立島原図書館 国立歴史民俗博物館ほか

佐味田宝塚古墳出土 家屋文鏡

一点

四 墳丘調査

蓮華峯寺陵(二年計画二年目)

五 陵籍・墓籍の編修

後伏見天皇十八世皇孫女 芳宮

後伏見天皇十八世皇孫 萬壽宮

後伏見天皇十八世皇孫 尊寶親王

後伏見天皇十八世皇孫女 師子女王

後伏見天皇十八世皇孫 尊常親王

後伏見天皇十七世皇孫 貞敬親王

後伏見天皇十九世皇孫 讓仁親王

後伏見天皇十九世皇孫 愛宮

後伏見天皇十九世皇孫 喜久宮

六 堂塔式陵墓の写真測量図の作成

桃園天皇髮爪塔 円丘・石造宝篋印塔

光格天皇髮爪塔 円丘・石造宝篋印塔

後奈良天皇分骨所 石造宝篋印塔

七 資料提供

(一) 出土品

東京国立博物館

榎原考古学研究所附属博物館

日本金属学会付属金属博物館

国府町因幡万葉歴史館

常設展

常設展

常設展

出陳 継続

四件

新規

五件

榎原考古学研究所附属博物館平成一四年度春季特別展

「大和と東国 ― 初期ヤマト政権を支えた力 ―」

榎原考古学研究所附属博物館平成一四年度秋季特別展

「政権交替 ― 古墳時代前期後半のヤマト ―」

日本経済新聞社ほか共催巡回展

「小林秀雄 美を求める心」

文化庁ほか共催海外展「日本美術名品展」(ソウル)

国立歴史民俗博物館ほか共催 歴博開館二〇周年記念

展示「はにわ ― 形と心 ―」

熟覧・実測・撮影

一二件

(二) 写真

掲載

三九件

頒布

三一件

(三) 地形図・石塔図・遺構遺物実測図・絵図

熟覧・実測・撮影

一〇件

掲載

一六件

頒布

二件

〔新収本目録〕

平成十三年四月から平成十五年三月まで、当部において整理した和漢圖書を収録。本紀要五十三号所収目録に続くものである。

総記

頁数 函 号

〇三一 日本人随筆

古心堂随筆 (乾坤)
(原稿) 古賀燈著 自筆 二冊 一〇一 一四五

神 祇

一〇〇 総説 雑書

神道伝授書 国立歴史民俗博物館本 平成六年七月影写 一冊 一〇九 六九六

一〇四 法規

日吉垂迹事 南北朝期写(九) 一卷 九 三九二

一〇六 神社史料

感神院御旅所由来 室町期写(九) 一卷 九 三九九

日光山東照大権現社参向書立 元和八
九条兼孝記 自筆(九) 一卷 九 三九六

一〇八 神事

伊勢公卿勅使上卿次第 鎌倉期写(九) 一卷 九 四〇一

春日社臨時御神楽記 中村祐松記
中臣祐若記ほか 江戸初期写(九) 一冊 九 五二〇四

公卿勅使次第 建久六・二・二九 鎌倉期写(九) 一帖 九 一五二六

公卿勅使日時定次第 建久六(中尾欠) 鎌倉期写(九) 一帖 九 一五二八

神今食行幸次第 (有欠) 鎌倉期写(九) 一帖 九 一五二二

神今食行幸次第 南北朝期写(九) 一帖 九 一五一四

神今食行幸次第 南北朝期写(九) 一帖 九 一五一五
神今食行幸次第 南北朝期写(九) 一卷 九 四〇一〇

神今食次第 鎌倉期写(九) 一帖 九 一五二一

神今食次第並種々勤例 (有欠) 南北朝期写(九) 一帖 九 一五二三

内侍所御神楽軒廊御卜等次第 合綴 正障九事之事等 文祿五 九条兼孝写(九) 一冊 九 一五一〇

中臣祓等覚 室町期写(九) 一卷 九 四〇二二

奉幣例 室町期写(九) 一冊 九 一五〇九

例幣次第 南北朝期写(九) 一帖 九 一五一九

和歌 連歌

二二〇 総説 雑書

詠歌一体 国立歴史民俗博物館本
藤原為家記 平成六年六月影写 一冊 一五四 六四三

組題集成 国立歴史民俗博物館本
上・下 平成七年三月、七月影写 二冊 一五四 四四四

三部抄 国立歴史民俗博物館本 平成六年三月影写 一冊 一五四 六四五

二二二 御集

霊元天皇宸翰御懐紙 二 付旧包紙(一枚)
寛文三(享保一六)有欠 宸筆原本(有栖) 八八枚 有栖 五二

二二三 勅撰集

新古今和歌集抜書 国立歴史民俗博物館本 平成六年五月影写 一冊 一五四 六四二

二二四 撰集 御会

有栖川宮御会和歌懐紙 寛和万春 延享五(一二八)
延享五(桂宮家仁親王等詠) 原本(有栖) 二枚 有栖 一六

有栖川宮御会和歌懐紙 川梨秋 寛延元九(一五)
寛延元九(伏見宮以建親王等詠) 原本(有栖) 一枚 有栖 一七

有栖川宮御会和歌懐紙 竹樹有喜色 寛延二(二七)
寛延二(伏見宮以建親王等詠) 原本(有栖) 三〇枚 有栖 一八

有栖川宮御会和歌懷紙	山影写水 寛延三・三九 寛延三三 伏見宮貞建親王等詠	原本(有栖)	三四枚	有栖	一九	有栖川宮御会和歌懷紙	霞添春光 文化一三・二一六 文化一三・二 承真法親王等詠	原本(有栖)	七枚	四二
有栖川宮御会和歌懷紙	每日有春 宝曆二・二五 宝曆二二 伏見宮貞建親王等詠	原本(有栖)	三六枚	有栖	二〇	有栖川宮御会和歌懷紙	竹裏鶯 文化一五・二一八 文化一五・二 一条忠良等詠	原本(有栖)	五一枚	四三
有栖川宮御会和歌懷紙	庭花春久 宝曆三・二五 宝曆三三 近衛内前等詠	原本(有栖)	四三枚	有栖	二一	有栖川宮御会和歌懷紙	花色春久 閑院宮美仁親王等詠	原本(有栖)	五枚	四四
有栖川宮御会和歌懷紙	池水長澄 宝曆四・二五 宝曆四二 伏見宮貞建親王等詠	原本(有栖)	四〇枚	有栖	二二	有栖川宮御会和歌懷紙	鶴宿松樹 承真法親王等詠	原本(有栖)	六枚	四五
有栖川宮御会和歌懷紙	春風不分處 宝曆五・二五 宝曆五二 近衛内前等詠	原本(有栖)	四三枚	有栖	二三	有栖川宮御会和歌懷紙	霞中春草 濟仁親王等詠	原本(有栖)	五枚	四六
有栖川宮御会和歌懷紙	多年高梅 宝曆六・二五 宝曆六二 伏見宮貞親王等詠	原本(有栖)	四六枚	有栖	二四	有栖川宮御会和歌懷紙	松上雪 藤木成基等詠	原本(有栖)	四枚	四七
有栖川宮御会和歌懷紙	每年花盛 明和二三・七 明和三三 近衛内前等詠	原本(有栖)	六三枚	有栖	二五	有栖川宮御会和歌懷紙	菊花衰久 藤木成基等詠	原本(有栖)	九枚	四八
有栖川宮御会和歌懷紙	柳糸結新 明和四二・七 明和四二 近衛内前等詠	原本(有栖)	五八枚	有栖	二六	有栖川宮御会和歌懷紙	隔雲望月 藤木成基等詠	原本(有栖)	一六枚	四九
有栖川宮御会和歌懷紙	朝日如鏡 明和五二・七 明和五二 職仁親王等詠	原本(有栖)	五五枚	有栖	二七	有栖川宮御会和歌懷紙	秋深月明 藤木成基等詠	原本(有栖)	一枚	五〇
有栖川宮御会和歌懷紙	松竹增春色 寛政一・二五 寛政一三 一条治孝等詠	原本(有栖)	五四枚	有栖	二八	有栖川宮御会和歌懷紙	籬菊新綻 藤木成基等詠	原本(有栖)	一枚	五一
有栖川宮御会和歌懷紙	菊花久芳 寛政二・九二・六 寛政二九 伏見宮貞親王等詠	原本(有栖)	五八枚	有栖	二九	有栖川宮御会和歌懷紙	鶯知万春 延享五・正二・八 延享五・正 貞親王等詠	原本(有栖)	三二枚	五七
有栖川宮御会和歌懷紙	春情有罽 享和二・二七 享和二二 一条忠良等詠	原本(有栖)	六五枚	有栖	三〇	有栖川宮御会和歌懷紙	松竹增春色 寛政一・二五 寛政一三 一条治孝等詠	原本(有栖)	一枚	五八
有栖川宮御会和歌懷紙	霞添山色 享和三・二六 享和三二 閑院宮美仁親王等詠	原本(有栖)	四枚	有栖	三一	有栖川宮御会和歌懷紙	花色春久 享和元・二・一六 享和元・二 一条治孝等詠	原本(有栖)	五七枚	五九
有栖川宮御会和歌懷紙	梅花風靜 文化二・二六 文化二二 閑院宮美仁親王等詠	原本(有栖)	四枚	有栖	三二	有栖川宮御会和歌懷紙	霞添山色 享和三・二一・六 享和三二 一条治孝等詠	原本(有栖)	五六枚	六〇
有栖川宮御会和歌懷紙	名所春曙 文化三・二七 文化三三 一条治孝等詠	原本(有栖)	五八枚	有栖	三三	有栖川宮御会和歌懷紙	鶴宿松樹 文化元・二・一六 文化元・二 一条忠良等詠	原本(有栖)	五五枚	六一
有栖川宮御会和歌懷紙	流音知春 文化四・二一・六 文化四二 一条忠良等詠	原本(有栖)	六〇枚	有栖	三四	有栖川宮御会和歌懷紙	梅花風靜 文化二・二一・六 文化二二 一条治孝等詠	原本(有栖)	四九枚	六二
有栖川宮御会和歌懷紙	露光菊菊 文化五・九七 文化五九 一条治孝等詠	原本(有栖)	七三枚	有栖	三五	有栖川宮御会和歌懷紙	雪松樹花 文化八・一一・七 文化八二 一条治孝等詠	原本(有栖)	五五枚	六三
有栖川宮御会和歌懷紙	江上春望 文化六・二一・六 文化六二 閑院宮美仁親王等詠	原本(有栖)	六六枚	有栖	三六	有栖川宮御会和歌會詩	霞中春草 文化九・二・七 文化九二 一条治孝等詠	原本(有栖)	五九枚	六四
有栖川宮御会和歌懷紙	春竹添色 文化七・二一・六 文化七二 一条治孝等詠	原本(有栖)	六三枚	有栖	三七	有栖川宮御会和歌懷紙	松下風声 文化一〇・五二・八 文化一〇・五 一条治孝等詠	原本(有栖)	五〇枚	六五
有栖川宮御会和歌懷紙	雪松樹花 文化八・一一・二・七 文化八二 一条治孝等詠	原本(有栖)	六枚	有栖	三八	有栖川宮御会和歌懷紙	菊契多秋 文化二・九・一〇 文化二・九 一条忠良等詠	原本(有栖)	四一枚	六六
有栖川宮御会和歌懷紙	松下風声 文化一〇・五二・八 文化一〇・五 一条治孝等詠	原本(有栖)	五枚	有栖	三九	有栖川宮御会和歌懷紙	霞添春光 文化一三・二一・六 文化一三・二 一条忠良等詠	原本(有栖)	五五枚	六七
有栖川宮御会和歌懷紙	藤花春久 文化一一・三二・七 文化一一・三 一条忠良等詠	原本(有栖)	四七枚	有栖	四〇	春日社法樂百首和歌	国立歴史民俗博物館本 三条西公案詠	有栖		
有栖川宮御会和歌懷紙	菊契多秋 文化一二・九二・〇 文化一二・九 承真法親王等詠	原本(有栖)	七枚	有栖	四一					

平成六年二月影写

一卷 B六

八二四

禁裏御会始和歌懷紙 梅花齋陶寛文二・正一 原本(有栖) 五六枚 有栖 一三

禁裏御会和歌懷紙 二星契久 貞享三・七 原本(有栖) 四九枚 有栖 一四

禁裏御会和歌懷紙 七夕草花 天和三・七 原本(有栖) 三二枚 有栖 五五

禁裏御会和歌懷紙 天和三・七 近衛基熙等詠 原本(有栖) 二〇枚 有栖 五六

古歌懷紙等 秋日同詠三首和歌 貞享元・九・二四 原本(有栖) 三枚 有栖 六八

古紙歌懷紙 楊梅盛親等詠 江戶期写(有栖) 四〇枚 有栖 五四

諸家懷紙 室町・江戶初期 飛鳥井雅親 附靈元院御懷紙写等(五枚) 榮雅等詠 原本(有栖) 一二枚 有栖 五三

仙洞詩御会懷紙 金風飄菊蕊 享保九九・九 原本(有栖) 二六枚 有栖 一五

天神法樂和歌 享保九九・二五 尊朝法親王 御筆原本 一卷 B六 八二六

二二五 歌合 四十二の物あらしひ 国立歴史民俗博物館本 平成二年五月影写 一冊 一五四 六四六

二八五 文典 假名遣極意 延享三六(伏) 安井其相伝(伏) 一冊 伏 一五三一

書画 三二七 法帖 拓本 書譜 書札 御内儀新古御文庫御道具帳 原本(伏) 一冊 九 五一九二

古賀樸・齋・煜書卷 三二八 印譜 花押 五位藏人拝賀部類記 国立歴史民俗博物館本 合綴 日吉祭祀(養室教忠記) 一冊 二五八 一四五

一止廬印存 山田正平刻 山田潤平編 昭和三八八 山田潤平刊 一冊 一六三 一四〇六

音楽 三二五 雅楽 左経記 長和五、万寿三 一名経頼卿記 源経頼記 一冊 二五八 一四五

一竹十二律図 南北朝期写(伏) 一卷 伏 一二〇六

打物譜 書陵部本 一冊 一六一 一七五

鞆鼓譜 明退流 貞和四・七七 印春伝授(伏) 一冊 伏 一五三〇

桂談鈔 催馬楽口伝 (弘安一年本奥書)(伏) 一冊 伏 一二〇七

糸竹口伝 江戶末期写 一冊 一六一 一七六

笙作法 (後欠) (裏)書状 南北朝期写(伏) 一卷 伏 一二〇八

笙竹配律 南北朝期写(伏) 一卷 伏 一二〇五

箏譜 志越、黄鐘調曲(有欠) 平、盤涉調曲 鎌倉期写(伏) 二帖 伏 二〇三七

蘇合香萬秋楽譜 琵琶 室町期写(伏) 一帖 伏 二〇三八

太平楽急説々 笛譜(裏) 永和四四、五仮名曆 南北朝期写(伏) 一卷 伏 二〇〇九

琵琶譜 六調子曲及高麗曲 室町期写(伏) 一帖 伏 二〇三九

琵琶譜断簡 (首欠) 鎌倉期写(伏) 一卷 伏 二二一〇

篇目 志越三鼓・鶴鼓・大鼓・鉦鼓 鎌倉期写(伏) 一帖 伏 一五三二

呂律五声五音 妙音院流 大原流 南北朝期写(伏) 一冊 伏 一五三三

六調子曲譜 笛譜原本 寛政五四 山井景孝写(伏) 一冊 伏 二〇四〇

日本史 四一五 記録 御内儀新古御文庫御道具帳 原本(伏) 一冊 九 五一九二

五位藏人拝賀部類記 国立歴史民俗博物館本 合綴 日吉祭祀(養室教忠記) 一冊 二五八 一四五

左経記 長和五、万寿三 一名経頼卿記 源経頼記 鎌倉初期写(伏) 四卷 九 四〇四

参議初拜記 国立歴史民俗博物館本 平成五年二月影写 一冊 二五八 一四四

春記 長久元年 一名資房卿記 藤原資房記 平安末、鎌倉前期写(九) 五卷 九 四〇五

帥記 一名経信卿記 源経信記 鎌倉前期写(数筆)(九) 七卷 九 四〇二

台記 一名頼長公記 宇治左府記 藤原頼長記 一冊 一六一 一七五

八幡御参詣記	將軍家 一名 薩戒記	平安末・鎌倉後期写(數筆)(九)	六卷	九	四〇三
放生會記	永享一〇 一名 薩戒記	江戶写(九)	一冊	九	五一九三
放生會記	明徳四	江戶写(九)	一冊	九	五一九四
放生會記	明徳四 一名 良賢真人記	江戶写(九)	一冊	九	五一九五
放生會記	明徳四	江戶写(九)	一冊	九	五一九六
放生會記	明徳四	江戶写(九)	一冊	九	五一九八
放生會御参行雜事	將軍家	江戶写(九)	一冊	九	五一九七
山口祭祀	寛永二十一年 一名 師定朝臣記	江戶写(九)	一卷	九	三九八
四一六 古文書					
木戸家青江秀自筆書狀	木戸孝九宛 (諸家尺牘類内)	(年不詳)一〇・一〇、二二 自筆(木)	二点	F一	三四
木戸家青木研藏自筆書狀	木戸孝九宛 (諸家尺牘類内)	(年不詳)一一・二五 自筆(木)	一点	F一	三五
木戸家青木雅介自筆書狀	木戸孝九宛 (諸家尺牘類内)	(年不詳)一二・二三 自筆(木)	一点	F一	三六
木戸家赤川友之允自筆書狀	木戸孝九宛 (諸家尺牘類内)	文久三・正・一五 自筆(木)	一点	F一	一三
木戸家赤川半兵衛自筆書狀	木戸孝九宛 (諸家尺牘類内)	(年不詳)二二・二二 自筆(木)	二点	F一	一四
木戸家赤松連城自筆書狀	木戸孝九宛 (諸家尺牘類内)	明治六・三・二八、六・四 自筆(木)	二点	F一	一五
木戸家秋月種樹自筆書狀	木戸孝九宛 (諸家尺牘類内)	明治二、三年等 自筆(木)	八点	F一	一六
木戸家秋月悌次郎自筆書狀	木戸孝九宛 (諸家尺牘類内)	文久二・八・一七、(年不詳)九・二 自筆(木)	二点	F一	一七
木戸家秋月冬樹自筆書狀	木戸孝九宛 (諸家尺牘類内)	明治七・七・二三、(年不詳)八・二一 自筆(木)	二点	F一	一八
木戸家秋村十藏自筆書狀	木戸孝九宛 (諸家尺牘類内)	(年不詳)二・一五、一六 自筆(木)	二点	F一	一九
木戸家秋良貞温自筆書狀	木戸孝九宛 (諸家尺牘類内)	(年不詳)五・二一 自筆(木)	一点	F一	二〇
木戸家浅野長敷自筆書狀	木戸孝九宛 (諸家尺牘類内)	明治八・六・二七 自筆(木)	一点	F一	二一
木戸家足立正聲自筆書狀	木戸孝九宛 (諸家尺牘類内)	明治二・六、(年不詳)七・三 自筆(木)	二点	F一	二二
桂宮阿野実頭書狀	附阿野公緒阿野実推書狀 阿野実頭記	自筆原本(桂)	一七冊	F四	一九九
木戸家安部平右衛門等自筆書狀	木戸孝九等宛 (諸家尺牘類内)	明治八・二・二九、九・二・一八 自筆等(木)	二点	F一	二五
木戸家尼子長三郎自筆	(諸家尺牘類内)	(年不詳)四・二六 自筆(木)	一点	F一	二六
木戸家天野清三郎等自筆書狀	木戸孝九宛 (諸家尺牘類内)	明治九年等 自筆(木)	六点	F一	二七
木戸家天野勢輔自筆書狀	木戸孝九宛 (諸家尺牘類内)	明治四・二・二八 自筆(木)	一点	F一	二八
木戸家雨宮中平自筆書狀	木戸孝九宛 (諸家尺牘類内)	(年不詳)一一・一一 自筆(木)	一点	F一	二九

木戸家 文書 有地品之允自筆書狀 <small>(木戸孝九宛 諸家尺牘類内)</small>	明治一〇・四・二〇	自筆(木)	二点	F	三〇	木戸家 文書 石井修理自筆書狀 <small>(木戸孝九宛 諸家尺牘類内)</small>	明治元・九・七、一一・二〇	自筆(木)	二点	F	四三
木戸家 文書 有富源兵衛自筆書狀 <small>(木戸孝九宛 諸家尺牘類内)</small>	明治二、九年	自筆(木)	四点	F	三一	木戸家 文書 石神正倫自筆書狀 <small>(木戸孝九宛 諸家尺牘類内)</small>	明治元・三・一六	自筆(木)	一点	F	四九
木戸家 文書 有福次郎等自筆書狀 <small>(木戸孝九等宛 諸家尺牘類内)</small>	明治元・五・二二	自筆等(木)	三点	F	三二	木戸家 文書 石川庄助等自筆書狀 <small>(木戸孝九等宛 諸家尺牘類内)</small>	(年不詳)二・二二	自筆(木)	一点	F	四四
木戸家 文書 有馬彦兵衛自筆書狀 <small>(木戸孝九宛 諸家尺牘類内)</small>	文久二・二・一、五・一六	自筆(木)	三点	F	三三	木戸家 文書 石川勇介等自筆書狀 <small>(木戸孝九宛 諸家尺牘類内)</small>	(年不詳)六・二六	自筆(木)	二点	F	四五
木戸家 文書 粟屋石近介自筆書狀 <small>(木戸孝九宛 諸家尺牘類内)</small>	(年不詳)九・四	自筆(木)	一点	F	二三	木戸家 文書 石田英吉自筆書狀 <small>(木戸孝九宛 諸家尺牘類内)</small>	明治八・八・八	自筆等(木)	一点	F	四六
木戸家 文書 粟屋眞自筆書狀 <small>(木戸孝九宛 諸家尺牘類内)</small>	(年不詳)一・七	自筆(木)	一点	F	二四	木戸家 文書 石田精一自筆書狀 <small>(木戸孝九宛 諸家尺牘類内)</small>	慶応三・六・一七、二・二二・二八	自筆(木)	二点	F	四七
木戸家 文書 安藤清自筆書狀 <small>(木戸孝九宛 諸家尺牘類内)</small>	明治三・二・一	自筆(木)	一点	F	三七	木戸家 文書 石部祿郎自筆書狀 <small>(木戸孝九宛 諸家尺牘類内)</small>	慶応二・三・二二	自筆(木)	一点	F	四二
木戸家 文書 井汲唯一自筆書狀 <small>(木戸孝九宛 諸家尺牘類内)</small>	(年不詳)正・一五	自筆(木)	二点	F	三八	伊勢正遷宮前後相論裁決文書写	慶応二、明治六、七	自筆(木)	七点	F	四八
木戸家 文書 池上馬吉自筆書狀 <small>(木戸孝九等宛 諸家尺牘類内)</small>	(年不詳)七・二三	自筆(木)	一点	F	三九	木戸家 文書 市川俊藏自筆書狀 <small>(木戸孝九宛 諸家尺牘類内)</small>	江戶写(九)	一卷	九	四〇〇	九
木戸家 文書 池田章政自筆書狀 <small>(木戸孝九宛 諸家尺牘類内)</small>	明治七・四・七	自筆(木)	一点	F	四〇	木戸家 文書 一宮孫三郎自筆書狀 <small>(木戸孝九宛 諸家尺牘類内)</small>	明治二・二・二二・二七	自筆(木)	三点	F	五〇
木戸家 文書 池田慶徳自筆書狀 <small>(木戸孝九宛 諸家尺牘類内)</small>	明治四・八・二三	自筆(木)	一点	F	四一	木戸家 文書 伊東方成自筆書狀 <small>(木戸孝九宛 諸家尺牘類内)</small>	明治元・二・二四、八・二一	自筆(木)	二点	F	五一
木戸家 文書 池邊藤左衛門自筆書狀 <small>(木戸孝九宛 諸家尺牘類内)</small>						木戸家 文書 稻葉八郎右衛門自筆書狀 <small>(木戸孝九宛 諸家尺牘類内)</small>	明治五・八・一八	自筆(木)	一点	F	五二

木戸家 文書 井上小太郎自筆書狀 <small>(諸家尺牘類内)</small>	慶応二・二・二三 自筆(木)	一点	F一	五三	伊藤公雜纂	明治原本・写本	一四冊	六〇〇	二
木戸家 文書 井上五郎三郎自筆書狀 <small>(諸家尺牘類内)</small>	慶応二・二・二四 自筆(木)	三点	F一	五四	古代法制				
木戸家 文書 井上省三自筆書狀 <small>(諸家尺牘類内)</small>	明治三・九・二四 自筆(木)	一点	F一	五五	五・一三 法規	藤原冬嗣等撰 享和三年版	一冊	一七二	二〇九
木戸家 文書 井上齊治自筆書狀 <small>(諸家尺牘類内)</small>	明治五・一・九 自筆(木)	八点	F一	五六	内裏式 藤貞幹稿本	藤原冬嗣等撰	一冊	一七二	二〇八
木戸家 文書 井上壯太郎自筆書狀 <small>(諸家尺牘類内)</small>	明治元・一・九等 自筆(木)	九点	F一	五七	大間成文抄第二断簡	室町期写(九)	一卷	九	四〇九
木戸家 文書 井上登人自筆書狀 <small>(諸家尺牘類内)</small>	文久元・七・九 自筆(木)	一点	F一	五八	勘例 <small>春官傳再任例 立坊二一歳例 撰政以後初度除目於陣行之例</small>	原本(九)	一卷	九	四〇一三
打物譜紙背文書 書陵部本	慶応三・二・二〇 自筆(木)	一点	F一	五九	關官帳 文明七 正権	室町写(九)	一卷	九	三九七
禁裡御造當獻金銀并物品記	江戸末期写	一冊	一六一	一七七	關官寄物	室町写(九)	一卷	九	四〇〇
桂宮 文書 常照院消息 元和二・寛永九 常照院記	自筆原本(桂)	一九冊	F四	一九八	五・一五 年中行事	南北朝写(九)	一卷	九	四〇〇八
南都大神樂雜具請取日記 永祿五・二・二二 大沢重成自筆		一通	B六	八九二	關官寄物	南北朝写(九)	一卷	九	四〇〇八
傳記					兼国例 明徳二・三・三 慶長六・三・三	江戶初期写(九)	一冊	九	五二〇三
四三九 陵墓					除目間事 不審 九条満家、九条兼孝等 鎌倉室町期原本(九)	鎌倉前期写(九)	一卷	九	四〇一五
香淳皇后陵誌拓本	平成二・二・六 原拓	一幅	C六	五七	除目部類抄	鎌倉前期写(九)	五卷	九	四〇六
昭和天皇陵誌拓本	平成元・二	原拓	一幅	C六	節会散状之写 国立歴史民俗博物館本 後西天皇編	平成六年八月影写	一冊	一七二	二二〇
法律及政治					年中行事 一名 建武年中行事 国立歴史民俗博物館本				
五〇〇 総説 雜書									

五一六 臨時儀式

惠仁親王親王宣下次第類 文化四・九二二 文化四・九作

皇子降誕打攤次第 寛喜三・二 秀仁親王 九条道家作 自筆(九) 江戸後期写(九)

統仁親王親王宣下關係文書 天保六・九二八 天保六写(九)

御五十日次第 綜子内親王 宝治元・二二八 九条道家写(九)

皇女七夜略次第 九条道家作 自筆原本(九)

後光明天皇行幸繪卷 寛永二〇・一〇三 江戸初期作(彩色)

御着袴略次第 九条任子 建長二・二二 治承四・七・二九 橘以良写(九)

御着袴略次第 (首次) 室町期写(九)

軒廊御下次第 南北朝期写(九)

新儀式 第四 鎌倉前期写(九)

親王御着袴次第 附 大治例(尾欠) 鎌倉期写(九)

親王宣下次第 慶長五・二二 九条兼孝等写(九)

着袴御装束使祿例 鎌倉期作(九)

紹仁親王親王宣下關係文書 寛永一九・二二・一五 中原師定作等

立親王次第 貞治七・正二一 榮仁親王 三条実音作 九条道房等筆(九)

慶長五・二二 九条兼孝写(九)

有職故実之図 花扇之図以下 明和元等写(一部彩色)

一巻 B六 八二八

一巻 九 四〇一六

一紙 九 一〇〇〇八

一帖 九 五二〇二

一帖 九 八二七

一巻 九 四〇一八

一巻 九 五二〇二

錦芳集すき入れ美術紙

透き入美術紙

裝飾料紙 植物染料浸染め以下

裝飾料紙 襷紙以下

裝飾料紙 御懐紙以下

理学

七三一 動物

今上陛下御論文別刷類 今上陛下(明仁)

昭和五九・六一・六三、平成四・五・一二 東海大学出版会他

工学

七七四 建築

県井実測百分之一之図 彩色 一名 県井実測図

熱海御用地総地図 二百分之一

熱海御用邸建物図 内匠寮編 明治三二作(管)

熱海御用邸二関スル書類

熱海御用邸平面二百分之一ノ図 明治作(彩色)(管)

熱海御用邸四百分之一総図 明治作(彩色)(管)

安政御造管志 浅野長祚 文久三 岡本通理写(管)

安政新内裏図 明治写(管)

安政度桂仮皇居図 明治三三写(淡彩色)(管)

泉布観之図 明治作図(彩色)(管)

大内保存之図 彩色 明治作図(管)

大蔵省印刷局作 二五五 C一 一九二

大蔵省印刷局作 七幅 C六 五五

小室徳作 四七点 C一 一九三

山本正春堂等写 八点 C一 一九四

永井如雲等作 九七点 C一 一九五

八冊 A三 四九

一鋪 二八二 二八二

一鋪 二二八 四一八

一鋪 二二八 四三八

一冊 二二八 四三〇

一鋪 二二八 四二〇

一鋪 二二八 四一九

二冊 二二八 三一五

一鋪 二二八 二七四

一鋪 二二八 三〇六

一鋪 二二八 四二九

一鋪 二二八 三二六

大坂泉布觀惣図	明治作(彩色)管	一鋪	二二八	四〇五	鴨川筋御用水路実測地圖	二百分一 彩色	明治作函(管)	一鋪	二二八	三四六	
大宮御所絵図	明治三以前 所管色別図	明治作函(管)	一鋪	二二八	二六七	賀陽宮外構塀柵種別之図	彩色	明治三八作函(管)	一鋪	二二八	二八二
大宮御所棟宇塀柵種別之図	明治三八年調	明治作函(管)	一鋪	二二八	二八七	安政 度 飯皇居中朝儀近衛家図	明治写(管)	一鋪	二二八	三〇三	
京大宮御所之図	下賜色分図一部彩色 一名 大宮御所取解被下色分之図	明治作函(管)	一鋪	二二八	三二三	飯皇居中殿代改元儀敷設図	明治三三写(管)	一鋪	二二八	三〇二	
大宮御所之図	彩色	明治作函(管)	一鋪	二二八	三二三	旧学習院建物之図	二百分一 合綴 学習院ノ図	明治作函(管)	四鋪	二二八	三一〇
大宮御所之図	彩色 二百分一 一名 京都大宮御所二百分一縮図	明治作函(管)	一鋪	二二八	二六三	宮城石橋電灯線路図	明治二五・二二作(彩色)管	一鋪	二二八	四〇七	
大宮御所避雷針之図	一名 大宮御所避雷針建設図	明治作函(管)	一鋪	二二八	三五七	京都大宮御所之図	彩色 二百分一 一名 京都大宮御所二百分一縮図	明治作函(管)	一鋪	二二八	三五六
大宮御所保存及取解之図	一部彩色 百五十分一 一名 皇太后宮御所図面	明治作函(管)	一鋪	二二八	二八六	京都大宮御所之図	百分一彩色 一名 西京大宮御所建物總図	明治作函(管)	一鋪	二二八	三四九
御囲籠ニ付御模様替図	明治三三写(管)	一鋪	二二八	三〇八	京都御苑水路線取調地圖	彩色 六百分一	明治二二作函(管)	一鋪	二二八	四〇三	
宝永 六年 女一宮御方諸御殿御指図	彩色	明治写(管)	一鋪	二二八	二七三	京都御苑内御所内御用水路増設修繕改正図	彩色	一鋪	二二八	三六一	
桂宮石薬師御屋敷地面図	単色	明治作函(管)	一鋪	二二八	二六五	一名 京都御所及御所之図	明治作函(管)	一鋪	二二八	三六一	
桂宮御別邸全図	彩色 二百分一	明治作函(管)	一鋪	二二八	三四四	京都皇宮及御苑内水路之図	四分一	明治作函(管)	一鋪	二二八	三三〇
桂宮棟宇柵塀種別之図	明治三八年調	明治作函(管)	一鋪	二二八	二八九	京都御所旧九門内地図	慶応四作函(管)	一鋪	二二八	二九〇	
桂宮之図	四百分一 彩色	明治作函(管)	一鋪	二二八	二九一	京都御所古図	単色	明治写(管)	一鋪	二二八	三六五
桂宮之全図	百分一 彩色	明治作函(管)	一鋪	二二八	三五〇	京都御所消火栓設置二関スル往復書類	明治三五	一冊	二二八	二六一	
桂宮別邸全図	二百分一 彩色	明治作函(管)	一鋪	二二八	三四三	京都御所水道誌	明治四三・大正元	原本(管)	一冊	二二八	二四八
桂宮本邸絵図	百分一 彩色	明治作函(管)	一鋪	二二八	三六三	京都御所内水路線取調地圖	二百分一 彩色	明治作函(管)	一鋪	二二八	三二八
桂離宮御文庫之図	彩色	明治作函(管)	一鋪	二二八	二五七	京都御所之図	明治原本(淡彩色)管	一鋪	二二八	三三五	
桂離宮附属地模様替之図	二百分一 彩色	明治作函(管)	一鋪	二二八	二五六	京都御所屋根之図	明治二二七改正	明治写(淡彩色)管	一鋪	二二八	三一八
鎌倉御用邸図	明治三三・九作(彩色)管	一三鋪	二二八	四〇四	京都御所屋根之図	明治二二七改正	明治写(淡彩色)管	一鋪	二二八	三一八	
鴨川筋御用水路実測地圖	三百分一 彩色	明治作函(管)	一鋪	二二八	三四七	京都御所屋根之図	明治二二七改正	明治写(淡彩色)管	一鋪	二二八	三一八

恭明宮出来形絵図	明治作図(管)	一鋪	二二八	三七九				
恭札門院御旧地図	明治作図(管)	一鋪	二二八	三七四				
安政三 辰年改 恭札門院様地坪図	明治写(管)	一鋪	二二八	二五九				
明和 恭札門院之図	明治写(管)	一鋪	二二八	三七三				
御苑開墾目論見絵図	明治作図(管)	一鋪	二二八	三二七				
西御苑実測之地図	明治作図(管)	一鋪	二二八	三五五				
御苑水路之図	明治作図(管)	一鋪	二二八	二七六				
御苑地実測図	明治作図(管)	一鋪	二二八	三一四				
御苑地実測図	明治作図(管)	一鋪	二二八	三七一				
御苑内外水路測量之図	明治三三作図(管)	一鋪	二二八	三六〇				
御苑内之図	明治作図(管)	一鋪	二二八	二七九				
御苑内平面堀柵種別図	明治三八年調 明治作図(管)	一鋪	二二八	二八五				
御苑之図	明治作図(管)	一鋪	二二八	二七八				
御苑略図	二千分一 明治一三作図(管)	一鋪	二二八	三七七				
禁中御図	延宝 明治写(管)	一鋪	二二八	二七五				
宮内省支庁二百分一地図	明治一七作図(管)	一鋪	二二八	三三七				
宮内省支庁二百分一之地図	明治作図(管)	一鋪	二二八	三三八				
後院御旧地御築地其地御普請御修復出来形絵図	明治作図(管)	一鋪	二二八	二五八				
光格天皇御代仙洞御所内止々斎御茶屋	一部彩色 明治写(管)	一鋪	二二八	三九五				
皇宮新古今合図	明治四〇・一調 千五分一 彩色 明治作図(管)	一鋪	二二八	三四五				
常盤井殿町 旧一条邸 皇宮地御用邸建家之図	彩色 明治作図(管)	一鋪	二二八	二八〇				
皇后宮御所絵図	安政度 奥向・表口向・當構司係色分図	一鋪	二二八	二九五				
皇太后宮御所絵図	彩色 江戶末作図(管)	一鋪	二二八	二五四				
皇太后宮御所絵図	彩色 明治作図(管)	一鋪	二二八	二六二				
皇太后宮御所絵図	彩色 明治作図(管)	一鋪	二二八	二六四				
皇太后宮御所出来形絵図	彩色 明治作図(管)	一鋪	二二八	二六八				
皇太后宮御所之図	彩色 明治作図(管)	一鋪	二二八	三六九				
西 京 皇太后宮御所之図	彩色 明治作図(管)	一鋪	二二八	三二四				
皇太后宮御所之図	彩色 明治作図(管)	一鋪	二二八	三四八				
御旧地出納修理職預御藏同番人居所御花畑山之者居所絵図	明治作図(管)	一鋪	二二八	三八五				
御所九御門内近傍測量之図	彩色 明治作図(管)	一鋪	二二八	三七六				
御所并御苑内御用水路之図	彩色 明治作図(管)	一鋪	二二八	三五九				
御所避雷針之図	明治二七・三八年調 明治原本(淡彩色)(管)	一鋪	二二八	三三三				
御所屋根根之図	明治一三・五調 三百分一 原本(淡彩色)(管)	一鋪	二二八	三二〇				
御所屋根根之図	明治四〇年調 三百分一 原本(淡彩色)(管)	一鋪	二二八	三三一				
御所屋根根之図	三百分一 明治原本(管)	一鋪	二二八	三三二				
御造営御用掛日記	安政二・八・九・一二 虫鹿豊後守等 原本(管)	一冊	二二八	三九〇				
御用水路測量之図	千五分一 一部彩色 明治一五作図(管)	一鋪	二二八	三六四				
寛政 西京後院御所之図	七十五分一 彩色 明治写(管)	二鋪	二二八	三七〇				
西京後院御所之図	彩色 明治作図(管)	一鋪	二二八	三二三				
西京御所絵図	三百分一 明治原本(淡彩色)(管)	一鋪	二二八	三三四				

西京御所九御門内高低図	明治作図(管)	一鋪	二二八	三五三						
西京御所之図	明治一三五改正 三百分一 明治原本(淡彩色)(管)	一鋪	二二八	三三六	修学院上下御茶屋所々垣伺絵図	彩色	明治写(管)	一冊	二二八	四〇一
西京御所非常用水ノ為水溜枡水路等之居地絵図	彩色				修学院上御茶屋苑景	彩色	明治写(管)	一鋪	二二八	三五八
西京修学院上下御茶屋之図	明治一三作図(管)	一鋪	二二八	三二九	西京修学院上之御茶屋図	彩色	明治作図(管)	一鋪	二二八	三五一
西京修学院上下御茶屋之図	彩色	一鋪	二二八	三三九	修学院御用拔萃	文政五・一〇・一〇九	明治写(管)	一冊	二二八	三九九
西京仙洞御所大官御所地図	明治作図(管)	一鋪	二二八	三四〇	修学院下御茶屋之図	彩色	明治作図(管)	一鋪	二二八	三四一
里御殿取解前之図	二色 一名 京都里御殿取解前之図	一鋪	二二八	三二二	修学院村上御茶屋之図	彩色	明治作図(管)	一鋪	二二八	三四二
里御殿之絵図	一部彩色	一鋪	二二八	三七五	修学院離宮上下御茶屋絵図	彩色	明治写(管)	一鋪	二二八	三六七
里御殿保存取解色分図	二百分一 一部彩色	一鋪	二二八	三五二	修学院離宮全図	彩色	明治作図(管)	一鋪	二二八	三六八
芝離宮西洋館之図	百分一 明治三三・二作(彩色)(管)	一鋪	A一	五九	明和准后御別殿之図	彩色	江戸末作図(管)	一鋪	二二八	三八三
芝離宮建物改築諸図面	明治二九・八作(彩色)(管)	二六鋪	二二八	四〇六	神嘉殿之図	彩色	明治三三写(管)	一鋪	二二八	三〇五
下御茶屋之図	彩色	一鋪	二二八	三八九	新御殿御庭之図	彩色	明治作図(管)	一鋪	二二八	二五五
拾翠亭之地図	百分一 彩色	一鋪	二二八	二八四	安政新造内裏御建坪寄書	安政元・八 岡島上野大掾		一綴	二二八	二九三
修学院御茶屋御池絵図	彩色	一鋪	二二八	三八六	醒花亭之図	彩色	明治写(管)	一鋪	二二八	三九四
修学院御茶屋絵図	一部彩色	一鋪	二二八	三七八	仙洞御旧院古図	彩色	明治作図(管)	一鋪	二二八	三一六
修学院御茶屋の御造営	明治写(管)	一冊	二二八	二四九	仙洞御旧院又新亭之図	一部彩色	明治作図(管)	一折	二二八	三一七
修学院御茶屋向窺図	明治写(管)	一〇鋪	二二八	二七一	仙洞御所御絵図	彩色	明治作図(管)	一鋪	二二八	三八一
修学院御庭窓絵図	彩色	一鋪	二二八	二七二	仙洞御所御絵図	百分一 彩色	明治作図(管)	一鋪	二二八	二六〇
修学院御山土留三社仮置場図	彩色	一鋪	二二八	三八七	仙洞御所御茶屋其他図	彩色	明治写(管)	五鋪	二二八	二六九
修学院上下御茶屋絵図	彩色	一鋪	二二八	三六六	仙洞御所皇后御所大官御所御花島之地図	明治作図(管)	明治写(管)	一鋪	二二八	三二一
修学院上下御茶屋御新造御修復仕様帳	文政五・二二				明和年中仙洞御所新造絵図	彩色	明治写(管)	一鋪	二二八	三九六
					仙洞御所之図	五十分一 彩色	明治作図(管)	三鋪	二二八	三二二

仙洞御所之図	彩色 百分一	明治作図(管)	一鋪	二二八	三七二	内侍所御仮殿図	明治三三写(管)	一鋪	二二八	三〇〇
仙洞御所之図	彩色 約百五十分一	明治作図(管)	一鋪	二二八	三八四	内侍所仮殿図	明治三三写(管)	一鋪	二二八	二九九
仙洞御所附近屋敷之図		明治写(管)	一鋪	二二八	三九三	内侍所仮殿渡御図	明治三三写(管)	一鋪	二二八	三〇一
仙洞御所ヨリ修学院上御茶屋マテ御道筋之図	彩色	明治写(管)	一鋪	二二八	二八八	内侍所新殿図	明治三三写(管)	一鋪	二二八	二九八
相州小田原御用邸絵地図	二百分一	明治三三・一一作(彩色)(管)	一鋪	二二八	四二五	名古屋城天守閣修繕写真	明治二五・一一撮影(管)	五枚	B	二八九
相州鎌倉御用邸絵地図	二百分一	明治三三・一〇作(彩色)(管)	一鋪	二二八	四一三	名古屋離宮榎多門内絵地図	明治三三・六作(彩色)(管)	一鋪	二二八	四三二
相州鎌倉御用邸絵地図	二百分一	明治三三・九作(彩色)(管)	一鋪	二二八	四一四	名古屋離宮々殿地之間図	明治三三・七作(管)	一鋪	二二八	四三三
相州葉山御用邸絵地図	二百分一	明治三三・八作(彩色)(管)	一鋪	二二八	四〇九	名古屋離宮々殿地之間図	明治三三・六作(彩色)(管)	一鋪	二二八	四三六
相州葉山南御用邸絵地図	二百分一	明治三三・二作(彩色)(管)	一鋪	二二八	四一一	日光御用邸元朝陽館絵地図	明治三三・六作(彩色)(管)	一鋪	二二八	四三七
大内裏図		明治写(管)	一冊	二二八	三九七	日光田母沢御用邸御庭之図	明治三三・三作(彩色)(管)	一鋪	二二八	四一五
内裏御火除地替地図並口上書	安政二	明治三三写(管)	一冊	二二八	三〇九	日光田母沢御用邸御場殿御廁及女官部屋建設図	明治三四・二作(彩色)(管)	一鋪	二二八	四二八
内裏図		明治写(彩色)(管)	一鋪	二二八	二九四	日光田母沢御用邸建物地之間図	明治三四作(彩色)(管)	一帙(三鋪)	二二八	四一七
高輪南町御用邸旧御殿外構之図		明治作(彩色)(管)	一鋪	二二八	四四四	日光田母沢御用邸之図	明治三三・二作(彩色)(管)	一鋪	二二八	四二七
高輪南町御用邸建物之図	百分一	明治作(管)	一鋪	二二八	四四二	日光田母沢御用邸之図	明治作(彩色)(管)	三二鋪	二二八	四一六
高輪南町御用邸之図	千二百分一	明治作(彩色)(管)	一鋪	二二八	四四三	女御御里御殿図	明治作図(管)	一鋪	二二八	三八二
中宮御殿出来形絵図	彩色 百分一	明治作図(管)	一鋪	二二八	三一一	浜離宮延遼館関係図	明治二二作(管)	二鋪	二二八	四三一
月次神今食神嘉殿図		明治三三写(管)	一鋪	二二八	三〇四	浜離宮関係図	明治三三・四等作(管)	三鋪	二二八	四四一
天明大火前内裏図		明治三三写(彩色)(管)	一鋪	二二八	三〇七	葉山御用邸絵地図	明治三三・四作(彩色)(管)	一鋪	二二八	四二六
仙洞御所棟宇塀柵種別之図	彩色	明治作図(管)	一鋪	二二八	二七七					
塔ヶ島離宮地図		明治作(彩色)(管)	一鋪	二二八	四二四					

葉山御用邸屋根伏図 明治作(彩色)管 一鋪 二二八 四二二

葉山南御用邸絵地図 二百分一 明治三・一 一作(彩色)管 一鋪 二二八 四一〇

東山院御旧地内御建物出来形絵図 彩色 明治作(管) 一鋪 二二八 二六六

鳳凰御殿之図 彩色 明治作(管) 一鋪 二二八 三五四

代々木御料地御庭之図 明治三五・四作(彩色)管 一鋪 二二八 四〇八

代々木御料地御茶屋地ノ間図 百分一 明治三四・五作(管) 一鋪 二二八 四四〇

代々木御料地御殿地之間図 百分一 明治三四作(管) 一鋪 二二八 四三九

代々木村旧井伊邸ノ図 明治作(管) 一鋪 二二八 四二二

代々木村御用邸全図 明治一七・九作(彩色)管 一鋪 二二八 四二三

代々木村御用邸建物図 明治作(管) 一鋪 二二八 四三五

代々木村御用邸之図 明治一七・五作(管) 一鋪 二二八 四二二

〔マイクロフィルム目録〕

東山御文庫本

飛鳥井雅典勘進冷泉家開見近例書並孝明天皇

同上ニ付御覚書

飛鳥井雅典古今和歌集御開見ニ付言上書

飛鳥井雅典古今和歌集御開見ニ付言上書

飛鳥井雅典勅点ニ付言上書並交名写

飛鳥井雅典伊勢物語御相伝ニ付言上書

飛鳥井雅典久詠草

飛鳥井雅典久歌道ニ付言上書並御組題書等

飛鳥井雅典久勘進伊勢物語伝授先例書

飛鳥井雅典久勘進寛政神影供初度御題ノ事並古

今伝授後当座御会

飛鳥井雅典久勘進御詠草御添作並御製代筆先例

書及鷹司政通言上書

飛鳥井雅典久勘進古今伝授竟宴及御法楽等先例

書並水無瀬宮聖廟御法楽御会図

飛鳥井雅典久勘進和歌御会先例書

飛鳥井雅典久御会始ニ付言上書

飛鳥井雅典久御屏風和歌ニ付言上書

飛鳥井雅典久言上書

(頁数) (函号) (コマ数) (整理番号)

二通 六七三三 七五〇九

一通 二七二二 五五〇九

一通 二七二二 五五〇九

二通 二七二二 七五〇九

一通 二七二二 五五〇九

一通 二七二二 一一五〇九

一〇通 二七二二 二五五〇九

一通 二七二二 五五〇九

二通 二七二二 七五〇九

三通 二七二二 一一五〇九

八點 三三三三 二四五〇九

一綴 二七二二 八五〇九

一通 二七二二 七五〇九

三通 二七二二 一〇五〇九

一通 二七二二 四五〇七

飛鳥井雅久言上書並色紙形書様先例書	二点	三三二	九五〇九	御記録目録	二通	三三二	七五〇〇
飛鳥井雅久神宮御法楽二付覚書	三通	三三二	九五〇九	御記録目録	三通	三三二	九五〇一
飛鳥井雅久勅点先例書	一通	三三二	七五〇九	御組題	一通	三三二	一三五〇九
飛鳥井雅久並雅典小御所色紙形二付言上書	三通	三三二	九五〇九	御組題	二九通	三三二	六二五〇一
綾小路有長御神楽二付言上書並先例書	三通	四〇二	一二五〇九	御香道具御目録	三通	四〇二	一八五〇〇
安元御賀記 定能卿	一冊	二五三	五二五〇六	御小蓋	一個	二六六	五五〇四
伊勢当流秘抄 (伊勢物語直解)	一冊	七三三	九一五九九	御朱硯	一面	七三三	五五〇七
伊勢物語聞書	一冊	八三三	一五七五九九	御書籍目録	三通	八三三	一一五〇〇
伊勢物語聞書	一冊	九三三	一一四五九九	御墨	一挺	九三三	八五〇〇
伊勢物語聞書 (伊勢物語紹巴抄)	一冊	二四三	一二二五〇〇	御付札	五片	二四三	四五一
一乘院宮尊賞法親王二合御草名	一通	三三三	五五〇七	御針指力	一個	三三三	四五〇七
伊明抄	一冊	三三三	二五五〇〇	御目録	三通	三三三	一二五〇一
色絹糸網	一条	七九六	三五〇四	薰袋伽羅薰物御目録	一冊	七九六	三九五〇
印籠御留	一冊	七三三	七〇五二〇	歌字書	一冊	七三三	四五五二
印籠歌詠	一通	四三三	六五〇九	歌字書	一冊	四三三	四五五二
詠草	一通	四三三	四五〇九	楽譜目録	一通	四三三	五五〇一
王政復古二付御祭式並御誓約書類	二通	一五〇	六五〇一	学問御備忘	一冊	一五〇	一〇五〇九
御日記年次目録	一冊	一五〇	一一五二二	歌集年中行事抄録並禁秘抄拔書	二冊一通	一五〇	三七五〇九
御能番組一〇	一〇冊	一五六	七六九	歌書	四冊	一五六	一九三五三
表向御詠草文匣	一合	一六五	四五〇三	歌書御目録	一通	一六五	四五〇九
御湯殿上日記御拔書並御筆	二点	二二二	一〇五九八	歌書類	五冊三帖	二二二	三一五〇三
御入記目録	四通	二二二	一一五〇六	春日社鹿御鞍絵図	一卷	二二二	一一五〇〇
御歌書目録	三通	二二二	九五〇一	楽器御目録	一冊	二二二	一一八五二〇

歌伝抄	一冊	五七〇	四五	五〇八	孝明天皇御消息並御封紙	三通	二七〇	九	五〇九
歌道秘書	二通	一七〇	九	五〇七	孝明天皇御短冊並御組題	六通	一七〇	一〇	五〇七
烏丸光政古今御開見願書並光格天皇古今伝授	二点	一七〇	一二	五〇九	孝明天皇坊中御使用御文鎮	一個	一七〇	一〇	五〇〇
記事拔書	一冊	一七〇	一二	五〇九	黄植染御袍等御裂帖	一帖	一七〇	一五	五〇一
烏丸光政古今和歌集御開見二付言上書	一通	一七〇	一一	五〇九	御願文諷誦文等清書筆者人体留	一冊	一七〇	四〇	五〇〇
烏丸光政書状	一通	一七〇	五	五〇七	国忌部類記	一冊	一七〇	九	五〇七
唐橋在光陸仁親王御名字内勘文	一通	一七〇	六	五〇一	五行方位表	一卷	一七〇	七	五〇〇
唐橋在光陸仁親王御名字内勘文	一通	一七〇	八	五〇一	古今和歌集聞書	三冊	一七〇	一一	五〇九
木小札	一五枚	一七〇	四	五〇七	古今和歌集聞書	三冊	一七〇	一九	五〇九
九十首御組題	一通	一七〇	五	五〇一	後桜町天皇御封印紙	一綴	一七〇	四	五〇〇
宮中女中名前拔書	四通	一七〇	一一	五〇〇	後桜町天皇宸翰御書付類	一〇通	一七〇	二五	五〇一
玉葉 文治五冬	一冊	一七〇	八〇	五〇六	御産記 寛弘六・一一	一冊	一七〇	一一	五〇七
禁中御例御覚書	一通	一七〇	五	五〇一	故事成語抄	一包	一七〇	三六	五〇一
禁中例規	一通	一七〇	八	五〇〇	御書物目錄	一三通	一七〇	三二	五〇〇
黒漆御紋章付御文匣	一〇通	一七〇	四二	五〇三	御新調禁中院中御道具目錄	二通	一七〇	七	五〇〇
黒漆御紋章付御文匣	五二通	一七〇	一〇九	五〇三	古典所用和訓付漢字御拔書	一折	一七〇	二六	五〇〇
劍璽之間一文字長櫃御内品目錄	一通	一七〇	九	五〇〇	後伏見天皇御詠歌二百首	二卷	一七〇	四二	五〇三
御遺物御配御目錄	一冊	一七〇	一三	五〇二	後水尾天皇伊勢物語御講釈御聞書	一冊	一七〇	一三九	五〇九
孝明天皇石清水社法樂通願御意見書並冷泉為	二通	一七〇	七	五〇七	後水尾天皇闕疑抄御講釈聞書	二綴	一七〇	一〇	五〇七
理奉答書	一通	一七〇	七	五〇九	後桃園天皇御製御留	四冊	一七〇	七六	五〇一
孝明天皇御樂目錄	一通	一七〇	七	五〇九	後桃園天皇御製三十首御留	一冊	一七〇	一三	五〇一
孝明天皇御消息並九条尚忠烏丸光政冷泉為理	三五通	一七〇	一一〇	五〇一	後桃園天皇宸翰御目錄	二通	一七〇	七	五〇一
飛鳥井雅典言上書等									

齋王記	一冊	二六・二七	二四	五〇七	新清和院欣子内親王御詠草	一通	一七・一八	五	五〇九
嵯峨大覺寺勅筆心經御頂戴例書	一通	三三・三四	五	五九	新清和院欣子内親王内々御当座始御短冊	一通	二二・二三	五	五〇九
櫻花房及押絵紅葉並帙	三点	一七・一八	一一	五〇〇	新勅撰和歌集	一帖	六・一七	一一〇	一五〇一
桜町天皇御懷紙御写	一通	四・四五	七	五〇〇	墨絵山水	一枚	七・一七	五	五〇七
桜町天皇御歌題白紙短冊	八九通	二四・二五	四五	五〇〇	仙洞御賀記	一冊	二二・二三	二	五〇六
桜町天皇御短冊	一通	一五・一六	五	五〇一	僧俗官位任叙例書	一冊	一三・一四	四	一五〇七
桜町天皇御詠草	五通	一七・一八	一六	五〇一	大臣以下任官例書	一冊	二〇・二一	三	五〇七
桜町天皇御封紙並御花押御写	二冊	一七・一八	二	五〇一	鷹司政通伊勢物語御相伝二付言上書	一通	一七・一八	五	五〇九
祐宮御深曾幾次第	九点	一七・一八	三	五〇一	鷹司政通伊勢物語二付言上書	一通	一七・一八	六	五〇九
祐宮御名字読方	一通	一〇・一一	六	五〇一	鷹司政通詠草	一四通	一五・一六	三	五〇九
祐宮立親王宣下次第並散状	三点	一七・一八	四	五〇一	鷹司政通古今伝授二付言上書	三通	一七・一八	一	五〇九
祐宮立親王宣下書類	四一通	一七・一八	一六	七	鷹司政通言上書	一通	一七・一八	六	五〇九
三節会膳物絵図等	四点	一〇・一一	三	五〇〇	鷹司政通並飛鳥井雅光同雅久歌道二付言上書	一四通	一七・一八	四	二五〇九
四季香包紙	二包	一七・一八	五	五〇七	豎詠草	一通	一七・一八	六	五〇九
地下叙任例書	一冊	一三・一四	二	五〇七	朝野群載 卷第一	一冊	一五・一六	一	五〇九
下絵	一通	一七・一八	四	五〇九	朝野群載 卷第二	一冊	一五・一六	二	五〇九
拾芥抄拔書	一冊	一五・一六	三	五〇一	朝野群載 卷第三	一冊	一五・一六	三	五〇九
准后貞子九十賀記	一卷	一七・一八	三	五〇二	朝野群載 卷第四	一冊	一五・一六	三	五〇九
春樹顯秘増抄乾	一冊	一七・一八	三	五〇二	朝野群載 卷第五	一冊	一五・一六	二	五〇九
新御文庫御記目錄	一通	一六・一七	五	五〇〇	朝野群載 卷第六	一冊	一五・一六	四	三
宸翰御書付類	一三通	一五・一六	四	三	五〇〇	朝野群載 卷第七	一冊	一五・一六	三
神璽御包絹御搦記	一通	一七・一八	七	五〇一	朝野群載 卷第八	一冊	一五・一六	三	一
新清和院欣子内親王御筆御詠草	一通	一七・一八	一〇	五〇九					

朝野群載 卷第九	一冊	九 _{二五・三}	三〇 癸九七	納言任官例書	一冊	二四 _二	一七四 癸〇七
朝野群載 卷第十一	一冊	二〇 _{二五・三}	四二 癸九七	謎御覺書	一冊	三 _{二五・三}	一一 癸〇九
朝野群載 卷第十二	一冊	二一 _{二五・三}	四八 癸九七	南殿御元服之図	一鋪	一 _{二五・五}	一一 癸〇一
朝野群載 卷第十三	一冊	二二 _{二五・三}	三七 癸九七	二十二社名寄	一通	四 _{一七・一}	四 癸〇一
朝野群載 卷第十五	一冊	二四 _{二五・三}	二八 癸九七	子日御遊松風入琴繪卷	一卷	四 _{一七・五}	一七 癸〇三
朝野群載 卷第十六	一冊	二五 _{二五・三}	三三 癸九七	年号書	一冊	二 _{一七・四}	二五 癸〇一
朝野群載 卷第十七	一冊	二六 _{二五・三}	三三 癸九七	年中行事名寄	一通	二 _{一七・三}	七 癸〇一
朝野群載 卷第二十	一冊	二九 _{二五・三}	三三 癸九七	白紙御本	一帖	三 _{一七・三}	九 癸〇七
朝野群載 卷第二十一	一冊	三〇 _{二五・三}	二九 癸九七	幕府へ勅額下賜日次拔書	一通	三 _{一七・三}	一四 癸〇七
朝野群載 卷第二十二	一冊	三一 _{二五・三}	四〇 癸九八	欽宮葵子内親王御詠草	一通	一〇 _{一七・一}	四 癸〇九
朝野群載 卷第二十六	一冊	三五 _{二五・三}	二九 癸九八	日次記(乙十八、台記別記) 仁平三・夏、秋、冬	一冊	五 _{三三・四}	一〇〇 癸〇八
朝野群載 卷第二十七	一冊	三六 _{二五・三}	二二 癸九八	日次記(乙十九、台記) 仁平三・夏、秋、冬、久寿一、春夏、秋	一冊	五 _{三三・四}	七一 癸〇八
朝野群載 卷第二十八	一冊	三七 _{二五・三}	二五 癸九八	日次記(乙二十、台記) 仁平三・秋	一冊	五 _{三三・四}	四二 癸〇八
朝野群載入記目錄	一綴	三九 _{二五・三}	六 癸九七	日次記(乙二十一、台記) 久寿一・正	一冊	五 _{三三・四}	四五 癸〇八
朝野群載抄	一冊	四〇 _{二五・三}	一一 癸九八	日次記(乙二十二、台記) 久寿一・夏	一冊	五 _{三三・四}	四〇 癸〇八
続紙詠草卷方御覺書	一通	四一 _{二五・三}	四 癸九八	日次記(乙二十三、台記) 久寿一・秋	一冊	五 _{三三・四}	三六 癸〇八
多武峰破裂之事	一冊	四二 _{二五・三}	一三 癸〇七	日次記(丙一、台記) 久寿一・冬	一冊	五 _{三三・四}	六四 癸〇八
多武峰破裂部類記	一冊	四三 _{二五・三}	一五 癸〇七	日次記(丙二、台記) 久寿二・四	一冊	五 _{三三・五}	四三 癸〇八
徳川慶喜親征詔勅並熾仁親王軍令	一通	四四 _{二五・三}	八 癸〇一	日次記(丙三、台記) 久寿二・四、五	一冊	五 _{三三・五}	五七 癸〇八
内侍所御神楽二閔スル綾小路有長言上書等	一通	四五 _{二五・三}	四一 癸〇九	日次記(丙四、台記) 久寿二・秋、冬	一冊	五 _{三三・五}	五二 癸〇八
中御門天皇御短冊等	三通	四六 _{二五・三}	五 癸〇一	日次記(辛一、玉葉) 建久二・四、五	一冊	七 _{三三・四}	一〇〇 癸〇五
納言任官例書	一冊	四七 _{二五・三}	二〇 癸〇七	日次記(辛三、玉葉) 建久二・六	一冊	七 _{三三・四}	七八 癸〇五

日記記 (辛四、玉葉) 建久二・一〇、一一	一冊	七三〇	五二 五〇五	陸仁親王御名字勅問申詞	六通	一七九	二八 五〇二
日記記 (辛五、玉葉) 建久二・一〇、一一	一冊	七三〇	五七 五〇五	明治天皇御元服次第	一冊	九三〇	一七 五〇一
日記記 (辛六、玉葉) 建久二・二二、閏二二	一冊	七三〇	八二 五〇五	明正天皇御懷紙御写	一通	一七三	五 五九六
日記記 (辛七、玉葉) 建久三・八、一一	一冊	七三〇	一二五 五〇五	桃園天皇御製集	一冊	一七四	七〇 五〇〇
日記記 (辛八、玉葉) 建久四・四、五	一冊	七三〇	一二二 五〇五	桃園天皇御稽古御組題	二六通	一七五	六〇 五〇一
日記記 (辛九、玉葉) 建久五・四	一冊	七三〇	八五 五〇六	臨時公事	一冊	一七六	二四 五〇七
日記記 (辛十、玉葉) 建久五・秋	一冊	七三〇	三六 五〇六	靈元天皇御懷紙等	一冊	一七六	一四八 五〇三
日記記 (辛十一、玉葉) 建久六・四、九	一冊	七三〇	五四 五〇六	靈元天皇御遺物御配目錄	七〇通	一七六	二〇 五〇三
日記記 (辛十二、玉葉) 建久七・四、五、一〇、一一	一冊	七三〇	四九 五〇六	冷泉為理詠草	一通	一七六	七 五〇九
日記記 (辛十三、玉葉) 建久八・正、三、四、同九・正、六、 正治一・正、同二・正、二、四、一六、七、九	一冊	七三〇	五八 五〇六	冷泉為理歌道二付言上書	二点	一七六	一一 五〇九
日記記 (辛十四、三長記) 建久八・四、正治一・二、一、 建仁一・正	一冊	七三〇	三二 五〇六	冷泉為理歌道二付言上書	三通	一七六	一〇 五〇九
日記記 (辛十五、明月記) 建久九・正、二	一冊	七三〇	七五 五〇六	冷泉為理古今御伝二付言上書	一通	一七六	九 五〇九
日記記 (辛十六、三長記) 正治二・四、五、建仁一・二、三、夏、 秋、冬、同二・春、四、五、八、一、二、三、同三・春夏	一冊	七三〇	八〇 五〇六	歷代御在位年数御讓位時御年齡御覚書	二通	一七六	九 五〇九
白蓮言上書	一通	七三〇	七 五〇七	論孟御拔書	一通	一七六	六 五〇七
伏見宮家二ノ宮御相続ニ付覚書写	一点	七三〇	五 五〇九	和歌御組題	二九通	一七六	九〇 五〇二
細字	四点	七三〇	一四 五〇七	和歌三御会御題御留書	一点	一七六	三五 五〇〇
法性寺関白記	一冊	七三〇	一〇 五〇七	和歌留書	一通	一七六	八 五〇九
まさな草異名御書拔	二折	七三〇	四三 五〇〇				
松崎御幸ノ時ノ御詠草等	九通	七三〇	二一 五〇一				
御書	一通	七三〇	九 五〇三				
妙心寺開山関山国師加号勅書下書等	四通	七三〇	一三 五〇八				
陸仁親王御名字内勘文	四通	七三〇	八 五〇二				

〔書陵部本〕

書名	著者	書写	冊数	頁数	寸法	整理番号	備考	書写	冊数	頁数	寸法	
西行一生涯草子	一名 西行物語	写	一冊	二一三	七八	西三三	作例初学考 靈元天皇	写	一冊	四〇五	八五	西三三
西行物語詞書		江戸写	一冊	二六二	五五	西三三	さころも 附 鑑定書	室町写	四冊	二〇三	二四九	西〇七
濟生抜粹方	卷一〇、一一 杜思敬	元版	一冊	五五四	六〇	西三六	さころも	伝勸修寺教秀筆	四冊	五〇三	二四九	西〇七
西大寺古文書	南北朝、室町 宝亀一、資財帳 官牒 文書	江戸写	三冊	二〇五	九〇	西九〇	狭衣 殘欠	室町写	四冊	七三七	四六二	西〇〇
催馬樂歌曲相伝書並譜	弘化四 綾小路有長	原本	一冊	三三三	七	西六七	さころも	江戸写	三冊	一五四	四三八	西三三
催馬樂曲笛譜	安倍季良注進	天保三自筆	一冊	二六六	一三	西五五	狭衣 卷二欠	江戸写	四冊	一五四	四三八	西三三
催馬樂箏譜		写	一冊	二六六	一〇	西五五	さころも之歌聞書	鷹司信房写	一冊	二六五	一八	西四二
催馬樂註秘抄		室町写	一冊	一七六	四三	西五六	狭衣物語 絵本 六冊目	東久世博高写	三冊の 内五冊	五〇三	三四四	西三
催馬樂附物譜	庶田	嘉永元 豊原胖秋写	一冊	九三六	四	西五七	泊酒雑考 清水浜臣	写	二冊	一〇六	一一一	西七三
催馬樂附物譜		嘉永元 豊原胖秋写	一冊	九三六	四	西五七	左丞抄 二、五欠 一名 類聚符宣抄	保安写	八冊	一〇三	四〇二	西五七
催馬樂附物譜	安名尊	慶応三 大森広繼写	一冊	九三三	六	西五七	貞昌記 伊勢貞昌	江戸写	一冊	一九三	一一	西五七
催馬樂附物譜		嘉永元 豊原胖秋写	一冊	三五一	八	西五九	定基卿記 卷一六 野宮定基	明治四四写	三冊の 内一冊	二五七	八二	西四二
催馬樂附物譜		大森広繼写	一冊	三五六	一四	西五六	薩戒記 永享元・一〇、二抄出 中山定親	永正八 三条西実隆写	一冊	二六四	八八	西五七
催馬樂伝書	綾小路俊資伝 綾小路有長受	写	一冊	二六六	一一	西五五	作歌故実 小山田与清	写	二冊	一五二	九八	西七三
催馬樂並朗詠譜歌譜		江戸写	一帖	二六四	三三	西四九	雑集 一名 宇治大納言物語	江戸写	二冊	五〇八	九八	西〇六
催馬樂譜		江戸写	三冊	二六四	三三	西四九	雑題古人和歌懐紙写 柳原紀光	自筆	一冊	九六二	三八	西四一
細流抄	三条西公条	江戸写	一帖	二六四	四一	西四九	さよ衣	江戸写	三冊	三三七	二五一	西四三
作者部類		江戸写	五冊	二一五	二九	西四九	更科記 一名 悦目抄 藤原基俊	江戸写	二冊	四一三	六二	西四三
作者部類		江戸写	一冊	一五四	一九	西五五	更科記 一名 悦目抄 藤原基俊	室町写	一冊	七四四	六三	西四〇
作者部類	一名 勅撰作者部類 元盛光之	写	六冊	二〇三	二四〇	西五五	更科日記 菅原孝標女	江戸写	一冊	五〇二	八八	西五五
朔旦冬至記	応永一八 假名曆	室町写	一冊	四一五	三六	西五三	更級日記 首欠 菅原孝標女	寛文二模写(定家本)	一冊	二四五	一〇五	西五五
桜町院凶事記並諒閣記	寛延三 一条道香	写	一冊	二六五	一〇四	西五三	参議官品考 速水房常	江戸写	一冊	二五五	九五	西四六

参議平親宗書状	自筆	一卷	五〇二	五	五二七	三十六人歌仙和歌抄	加藤磐齋	安政五写	一冊	鷹	六〇	五二〇
三源一覽	富小路俊通 九冊目	三冊の 内二冊	五〇二 三四	七	四八	三条大納言聞書	永祿二二	道晃親王御筆	一冊	鷹	一〇	五七六
三源一覽	榊一閑屋 富小路俊通	一卷	五〇三	四	六	三条西季知詠歌評	烏丸光政等	鷹司政通写	一卷	C	一七	五〇三
山谷外集詩注	宋 黃庭堅 史容注	元 至元版 「光明院」印	五五六 一五〇	七	一九	三席御会記	応永一七 中院通守	写	一冊	鷹	七	五〇三
三國志	晋 陳寿 宋 裴松之注	宋版(補写)	四〇一 八七	一	二一	三体五儀口訣	合綴 三体五儀深秘口授 松誰翁桃州	写	一冊	鷹	一七	五〇三
三五秘抄		文永九写	伏二四 一五二	一	二七	三体和歌	和歌七部抄の内 宗祇	承応元版	七冊の 内一冊	鷹	二	五〇三
山寺諸門系図	妙法院本	大正一〇写	三六七 三六七	一	五	三体和歌	六半御歌書の内	江戸写	十冊の 内一冊	鷹	一三	五〇三
三十六歌仙之伝記		江戸写	B 四九七	一	五	山頂湖面抄		江戸写	一冊	鷹	五〇	五〇三
三十六歌仙和歌		写	五〇六 一七六	九	五	三部抄	詠歌大概欠	家仁親王御筆	二冊	F	四	五〇三
三十六人歌合		靈元天皇宸筆	七	三	二	山陵復古關係史料	安政、文久 谷森善臣	自筆等	二冊	谷	一	五〇三
三十六人歌合		飛鳥井雅豊写	B 四六四	一	〇	山陵御治定の調査	諸陵寮	大正一五写	一冊	陵	一	五〇三
三十六人歌合		江戸写	C 一八	八	五	山陵御修營二付上書	元治元 谷昌平	明治写	一冊	陵	一	五〇三
三十六人歌合		写	二五二 二五二	二	二	戸田大山陵修補之顛末	明治四一 戸田忠綱	大正一三写	一冊	陵	八	五〇三
三十六人歌合	前欠	白川雅陳王写	三二五 二二四	二	四	久山陵図	附 考証之書	文久二写	四冊	E	二	五〇三
三十六人歌合		写	二六六 一〇六	一	三	山陵復古掛諸家書翰集	高松保実等	各自筆	一卷	陵	一	五〇三
三十六人歌合	合綴 十二月花鳥和歌	寛政一 橋本実久写	八五三 三六七	二	二	山陵復古關係諸家書翰集	西宮宣明宛(八通) 遠藤允信等	各自筆	一卷	陵	一	五〇三
三十六人女歌仙		江戸写	三〇三 三〇三	一	七	山陵復古關係諸家書翰集	近衛忠房等	各自筆	一卷	陵	一	五〇三
三十六人家集	一一八	江戸写	五二〇 一一〇	二	八	似雲聞書		写	一冊	鷹	一	五〇三
三十六人歌仙		元和九 智仁親王御筆	一一〇 一一〇	四	〇	詩歌賞書	合綴 夢窓国師の歌	写	一冊	鷹	一	五〇三
三十六人歌仙		智仁親王御筆	一四〇 一四〇	三	八	似雲聞書		写	一冊	鷹	一	五〇三
三十六人歌仙		江戸写	五〇二 二〇二	一	八	詩懷紙写	上	写	一冊	鷹	一	五〇三
三十六人歌仙	合綴 中古歌仙三十六人伝	江戸写	一五二 一五二	三	〇	詩懷紙草	柳原紀光	寛政六自筆	一冊	柳	一	五〇三
三十六人歌仙	合綴 中古歌仙三十六人伝	江戸写	二五七 二五七	三	一	史学提要	三卷(有欠) 元 黄繼善 志尹校	元版	一冊	鷹	一	五〇三

史記	駿河御膳本 列伝九、一〇 漢 司馬遷	(元版)永正一五 三条西実隆模写	内二冊	四〇一	四〇一	五一	五七一	詩童子問 (有欠) 宋 輔広	元 至正四版(補写)	二〇冊	五五四	四五四	五三三
史記正義	卷一八 唐 張守節	元至元二五版(補写加点)	内二冊	四〇一	四〇一	七六	五六一	信田草紙	弘化二 松岡明義写	一冊	二〇六	二八	五三三
式目抄	狩衣色々	天明二写	一冊	四七五	四七五	一三	五三三	島津家文書	文久元、元治元 拔要	一冊	四五一	三六	五七〇
四季物語	鴨長明	江戸写	一冊	一五四	一五四	六六	五三〇	紫明鈔	異本 江戸写(内一卷流布本補写)	五冊	五〇二	三九	五〇三
四季物語	鴨長明	江戸写	一冊	一五四	一五四	六六	五三〇	除目部類	弘安六三、元治元(正有欠) 三条実朝 三条西実隆写	一冊	二八二	八五	五〇九
字鏡集	菅原為長	江戸写	一冊	二六六	二六六	五九	五三一	下御所御析次第	写	一冊	二五	一五	五七六
字鏡集	菅原為長	「泊酒舎蔵」印	二〇冊	一八一	一〇五九	六九	五九五	諮問抄	抄出 (裏) 消息 三条公忠 宝徳二 三条西公保写	一冊	二七五	三一	五一九
字鏡集	菅原為長	明治一〇写	二〇冊	四八三	一〇七三	六九	五九〇	諮問抄	抄出 (裏) 消息 三条公忠 室町写	一冊	二七五	三一	五一九
私記要抄	歌詞注解	写	一冊	二六六	二六六	七四	五七三	積阿九十賀和歌	一名俊成卿九十賀和歌 後鳥羽天皇等 江戸写	一冊	一五二	一七	五九〇
四家歌式	浜成 喜撰 孫姫 石女式	写	一冊	二六六	二六六	五〇	五七四	周易伝義	宋 程頤等 元 延祐元版	一冊	四〇一	一一〇	五九六
地下諸役之事		大正九写	一冊	六一一	六一一	八二	五九六	周易本義附録集注	(有欠) 宋 朱熹 元 大徳七版 文明一四点 張潛子編	七冊	五五四	三五二	五九六
自讃歌序		写	一冊	一五二	一五二	一〇	五三二	秀歌大体	江戸写	一冊	二〇六	一一	五三三
詩緝	卷一九、二六、二七欠 宋 巖繁	元版	二五冊	四〇一	四〇一	六七九	五三九	秀歌大体	江戶写	一冊	九一七	一八	五三六
慈受深和尚陸堂頌古上	宋 釈 普紹	「金地院」印	一冊	五五六	五五六	六九	五三三	秀歌大体朱墨并蛙抄	鷹司政通	四冊	一五四	一一	五三三
詩集伝	第一冊 宋 朱熹	元版(補写)	内二冊	五五四	五五四	四五	五七一	十三絃秘曲伝受次第	文安二、長祿四 貞常親王 御筆	一冊	一〇三	八	五三三
詩集伝	第一冊 宋 朱熹	元版(補写)	内二冊	五五四	五五四	四五	五七一	拾葉抄	速水房常	一冊	二〇三	六四	五三三
四十番歌合	建保五・一〇・一九 順徳天皇勅判	江戸写	一冊	五〇一	五〇一	二二	五五五	聚分韻略	第四冊 釈 師鍊 生鳴成房写 徳治二版	内二冊	五五六	一一	五三六
紫女七論	附 系図 安藤為章	写	一冊	二〇六	二〇六	四一	五三一	修学院離宮考	合綴 二条離宮略考 富岡百鍊 大正九写	一冊	四七〇	九七	五二〇
四書章句纂釈	元 程復心	元 至元一四版 文明七朱点	二冊	四〇一	四〇一	一九九	五三三	修学院離宮記	富岡百鍊 明治二八	一冊	四七〇	九七	五二〇
紫塵愚鈔	宗長	飛鳥井雅春、飛鳥井雅綱写	四冊	五〇三	五〇三	二五一	五〇六	種玉庵主宗祇伝	黒川道祐	一冊	二六四	一八	五五〇
紫宸殿之図	紀宗直作	明治写	一鋪	二〇三	二〇三	六	五〇八	種玉庵宗祇伝	黒川道祐 延宝二	一冊	七一四	一五	五五九
氏族大全		相蓮坊円智記	四冊	五五六	五五六	三〇三	五三三	種玉編次抄	宗祇	一冊	五〇二	二八	五〇三
七仙薬師法日記	建保二起請	自筆	一冊	一一三	一一三	六九	五七六						
七曜曆日月食書拔	貞享元以後 土御門晴雄	安政二 鷹司輔熙等写	一卷	一七四	一七四	一四	五七三						
十体和歌	附 目錄		一卷	一七四	一七四	一四	五七三						

授童集	江戶写	一冊	二〇六	一〇八	五七五				
從二位公世卿狀 爭伝来の事 藤原公世	南北朝写	一卷	一〇六	一〇	五四五				
修理職御用並御造營之記 嘉永七、慶応	原本	八冊	五二一	一四五	五七五				
春秋胡氏伝纂疏 三〇巻 元 汪克寛	元版	三冊	五三四	一三〇	四六六				
春秋諸伝会通 二四巻 元 李廉	元至正一、二後刷	二冊	五五四	五九五	五七〇				
春樹頭秘抄 細川藤孝	鷹司政通写	一冊	四七〇	四一	五三六				
春樹頭秘抄増抄 附 細川藤孝伝 有賀長伯	川井立齋写	一冊	二五〇	六四	五三六				
春樹頭秘増抄 有賀長伯	写	一冊	四五三	八七	五三三				
俊成九十賀記	家仁親王御筆	一冊	三六〇	二二	五九〇				
俊成九十賀記	江戶写	一冊	三五五	二一	五九一				
俊成九十賀記	江戶写	一冊	二五〇	二二	五九一				
俊成九十賀記 松岡辰方校	写	一冊	六九四	一九	五九一				
俊成九十賀記 正徹校	写	一冊	二〇六	一六	五九〇				
俊成卿九十賀記 源家長	高野保春写	一冊	二八	一九	五九一				
俊成卿九十賀記 源家長	写	一冊	一六二	一五	五九〇				
順徳院御記 建保六年琵琶伝授	延宝三写	一冊	四四九	四三	五五六				
叙位御前図	舟橋秀賢等筆	二枚	四〇〇	四	五〇八				
叙位次第 (裏消息 三条実房	延徳三	一冊	四一五	四五	五〇三				
叙位除目記 一名 薩戒記抄出	中山定親	一冊	二八五	五九	五〇九				
叙位除目執筆抄 (裏消息等	三条西実隆等写	一冊	二七〇	四七	五〇八				
叙位略次第	三条西実隆写	一冊	二七九	一一	五〇九				
請雨経法日記 建曆三 积 荣然	建長四 秋 仁真写	一冊	五二二	二五	五〇六				
証歌之留 附 可尋不審之事 智忠親王	御筆	一冊	九六	三五	五〇四				
声句相伝聞書 豊孝伝 豊忠	写	一冊	三六七	四一	五〇三				
聖護院殿系図	写	一枚	三二	三	五〇二				
相国親王諸王等座次二就キ鷹司九条家両雑掌ヨリ奉行所へ上レル覚書	元和五写	一枚	一七	二	五〇七				
上乘院僧正書状 元和 生島玄蕃宛(二通)	自筆	一卷	一三三	五	五〇九				
正倉院開封宝物目録 天保四、六	原本	一冊	一八六	二四	五〇七				
正倉院御物陳列図 黒川其頼	写	一冊	一六三	七四	五〇二				
正倉院御宝録 天保四	写	一冊	二〇八	三三	五〇七				
正倉院宝物御開封事書 天保四	写	一冊	二〇六	一七	五〇三				
樵談問答	写	一冊	二六六	二八	五〇四				
正中度革命諸道勘文 (裏消息	三条西実隆写	一冊	二九八	六一	五〇二				
掌中要録秘曲	写	一冊	九七九	二八	五〇八				
掌中要録	文化三写	二冊	九八〇	五七	五〇八				
正風体抄 藤原定家	江戶写	一冊	一五四	一七	五〇三				
正風体抄	江戶写	一冊	三八七	一三	五〇六				
正風体抄	鷹司政通写	一冊	一三二	二二	五〇三				
樵夫問答 一名 花鳥月雷物語	写	一冊	二七五	三〇	五〇四				
浄名院琵琶説秘譜 三五略本	正成三写等	五巻	一〇九	七八	五〇六				
初学一葉	江戶写	二冊	一〇二	一〇	五〇三				
初学一葉	江戶写	一冊	三五	一〇	五〇三				
山陵復古書簡雜纂 高昌宗庸等	各自筆	一卷	二一五	三三	五〇八				
諸官符案宣旨方 貞親、慶長	室町写	一冊	五九六	四六	五〇九				
叙玉秘抄 第一、四 (裏)文書	三条西実隆写	一冊	三四四	七八	五〇三				

諸君賢行録	肥後公以下一人	〔江戸末期写 「文仁賀多印」〕	一冊	二七一	四八五五	新撰髓腦	藤原公任	写	一冊	二六六	五〇五三
諸家系図		江戸写	一冊	四一四	四六五四	新撰髓腦	合綴 三体和歌抄文 藤原公任	鷹司政通写	一冊	二六六	三〇五三
諸家隨筆 第三卷		写	六冊の 一冊	四七 七〇六	五六五三	秦箏相承血脉		宝永三写	一冊	三五九	二五五六
諸社法樂御会記	天保五 柳原隆光	自筆	一冊	三五二	五五五七	秦箏要録		享和二写	一冊	九一三	五一五九七
諸社法樂御会一会	柳原光愛	原本	一冊	三五二	三六五七	神代聞書	文仁親王 浅井重遠譜	文仁親王御筆	二冊	四二九	七六五三
書集伝	六卷 宋 蔡沈 元 鄭季友音釈	元版	五冊	一五五 一五七	一八六五	心中記		江戸写	一冊	一六五	二七五四〇
諸談部類		写	一冊	三五八	三四五九	仁智要略	卷二(尾欠) (寒争譜序)	鎌倉写	一帖	一五二八	三七五六四
女中奉公口説		日野西兼榮写	一卷	二八九	一一五四	仁智要略	卷六欠 藤原師長	江戸写	一卷	七八三	一三五八
諸道勸文	神鏡 有裏文書	曆応頃写	三冊	九三	一四一五	真定府志	明 雷礼 五十一七冊目	嘉靖二八版	六冊の 内三冊	四八 三四一〇	九二五三六
序破抄	下 輪台背海波舞譜	正和三・閏三写	一帖	一五二九	二五五七	親王御元服次第	長禄二・四・七 成仁親王 二条持通	室町写	一冊	三四〇	五五三
諸陵寮誌	索引 諸陵寮	大正八、一四タイプ	三冊の 内冊	三九八 三九五	二一八五	新葉集作者人名	弘和元	江戸写	一卷	二〇六一	一二五九六
事林広記			二〇冊	四〇三	五六一五	新類題和歌集	鳥丸光榮等撰	江戸中期写	三冊	五〇六 二五	一六三五 一〇
神宴所作人交名	(天慶九・永徳三 〔基〕応永七仮名曆)	応永写	一卷	三九七	三二五三	水蛙眼目	領阿	写	一冊	二四二	三一五三
神宮並賀茂上下社御法樂和歌申沙汰留	安政六 庭田重胤	自筆	一冊	二六四	二〇五三	水青記	元禄六・一〇 清水谷吳業説	写	一冊	三五一	三二五三
新古隠顯聞書抄	第一欠	写	四冊	二〇五	六三五四	水滴色葉類聚抄		江戸写	一冊	八七四	一一一五六
新斎夜語	梅園館主人	写	一冊	二〇三	六八五四	随意調子品		南北朝写	一帖	二〇一八	二六五四
神事条々	附 年中行事	江戸写	一冊	五八二	一八五九	資勝卿符案並御教書	天正二八・寛永九 柳原紀光	天明六 自筆	一冊	八四七	四二五四
壬辰百首	順徳天皇	橋本文綱写	一冊	八六八	二三五四	祐為家訓	梨木祐為	写	一冊	二六六	一八五四
今新撰仮名文字遣	義天 城戸千桶補	弘化三写	一冊	三〇四	一一四五	輔親家集	大中臣輔親	〔伝〕一条為忠 〔南北朝〕 冷泉為秀筆	一冊	三二九	五五五三
新撰字鏡	除二、四、一〇 釈 昌住	〔天治元 覚藏等写 「法隆寺」切経〕印	三帖の 内二帖	五五九 二八	六三五五	崇光天皇陵御取建一件諸記	元治元 吉村勘兵衛 〔明治八〕	大正二一写	一冊	九一五	五四五三
新撰字鏡	天治本(欠本) 附 篇立次第 釈 昌住	写	三卷	五〇八	一一二五	崇仁記	天治元 高野山御幸記 八条相国記 八条実行	写	一冊	二四三	三〇五七
新撰髓腦	合綴 無見頂相記、夜鶴抄 藤原公任	写	一冊	二五六	五〇五三	住吉物語	絵本	愛宕通暗写	三帖	五〇二	八六五四
新撰髓腦	藤原公任	写	一冊	二五六	六七五三	住吉物語		江戸写	一冊	五〇七	五九五四

相撲之図	写	一卷	B六一	八五五	統群書類従	卷四四四	珍替法印和歌	文化六写	一冊	四五三	六五二
静寛院宮御書状	慶応三 京都御還住御申請之事	原本	一卷	四一三	統群書類従	卷四五七	和歌深秘抄	江戸写	一冊	四五二	五四五
聖廟法樂御会一会	天保四、五、文久一	原本 写本	四冊	三五二 八四	統群書類従	卷七八〇	安祥寺資財帳	文政二写 堀保己一奥書	一冊	四五三	四〇五
聖廟水無瀬御法樂歌題之事	飛鳥井雅久	自筆	一冊	二八五	統群書類従	卷九五七	森測集	写	一冊	四五二	二三五
西北雜抄	西官記 北山抄抜書	室町写	一冊	二九八	統作者部類	源忠次		写	二冊	三五二	一〇二
世説新語	宋 劉義慶 梁 劉孝標注	「金沢文庫」印	三冊	五〇〇	続耳底記抄	烏丸資慶		元禄写	一冊	四八五	二七五
連世俗	日下部忠説	享保	一冊	五三	続虚字詠格			江戸写	一冊	三三〇	五六五
先考談余	石川元武	自筆	一冊	二六六	点続千首和歌	文明一三 飛鳥井雅親点		室町写	一冊	二六六	六六
先代御便覽	卷一四の内 安積沼以下定家勅物	一冊	二六五	八五三	袖の玉			江戸写	一冊	三二七	七四
禅中記抄	応保二、嘉応三 一名 長方卿記抄	藤原長方	一冊	二八五	園塵 第一 兼載			室町写	一冊	四〇四	五八
仙洞御著到百首	宝永二 靈元天皇等 千五百首	写	一冊	七五〇	村西集 元 源景星 陳泗孔編	元 皇慶元版		室町写	四冊	四〇四	二二八
仙洞御著到百首和歌	岩倉具起	写	一冊	四三六	尊卑分脈 零本 藤原北家甲第二公季流 洞院公定	室町写		室町写	一冊	四四六	五六
仙洞著到和歌御題	寛永一四 百首	飛鳥井雅章写	一卷	一三六	題会之庭訓並和歌会次第	冷泉為和		江戸写	一冊	二一〇	二三
造外宮二頭方小工職補任書式		江戸写	一卷	六一七	台記 久寿二年	藤原頼長		江戸写	一冊	六五九	八〇
葬祭私議	慶応元 近藤芳樹	慶応元自筆	一冊	二七四	台記 一名 槐記 治相記 宇左記	藤原頼長		江戸写	一冊	一九三	九九
相談詠草	二条斎敬	鷹司政通写	一冊	二六五	台記 久寿二年	藤原頼長		江戸写	一冊	一七〇	九九
宗養集		写	一冊	二六六	台記 久寿二年	藤原頼長		写	一冊	二五五	四九
即位女叙位記	正安三、四 一名 万一記抄出	万里小路宣房	一冊	二九二	台記 久寿二年	藤原頼長		江戸写	一冊	二五九	一〇一
即位並由奉幣部類記	順徳 後深草 光敏 称光天皇	室町写	一冊	四一五	台記 久寿二年	藤原頼長		江戸写	一冊	二六〇	七二
即位部類記	後嵯峨天皇 仁治三、二、一、四	永正一五、一六 三条西公条写	一冊	二七五	台記 久寿二年	藤原頼長		天明四、五 日野資矩等写	三冊の 内一冊	二六五	七〇
華族族管長人名簿	明治一五改正 部長局書類	明治写	一冊	二八一	台記 仁平二年秋	藤原頼長		昭和三五コロタイプ	二卷の 内一冊	二六五	一八
統群書類従	卷一五七 執政所抄	模写	一冊	四五二	体源抄	豊原統秋		新井君美写	三冊	四一六	一一二
統群書類従	卷四三五 前参議教長卿集(貧道集)	写	一冊	四五三	体源抄	豊原統秋		江戸写	一冊	四五七	二二八

大網記	三條西実枝 細川藤孝編	江戸写	二冊	二六〇	一三一	五七三
大嘗会叙位除目等雜注文	諸公事口伝故実相承事 鎌倉原本	鎌倉原本	一卷	九三六	九	五〇六
風俗御屏風 大嘗会歌枕	宇多天皇 後土御門天皇 柳原紀光 自筆	自筆	一冊	三九六	一三	五三七
大嘗会和歌詠進備忘	元文三 鳥丸光榮	江戸写	一冊	三五二	一〇	五三七
大宋屏風下絵	寛政二	寛政二写	六枚	一〇二	八	五〇三
大内裏図	明治三三写	明治三三写	一鋪	二四〇	一二	五〇八
大梅山月林和尚拈古泊頌古	覆元 貞治二版	貞治二版	一冊	五五六	五二	五〇三
代始公事	後深草 後宇多天皇 附 文永代始公事抄	元禄七 小槻季連写	一冊	一七五	五五	五〇〇
大方広仏華嚴經	第一帖 唐 実叉難陀訳	宋 紹興版 高山西印	三帖の内一帖	四五〇	一一	四七二
平親信記	天延元・二	写	三冊	二五五	九九	五〇〇
内裏歌合	建曆三・九・一三	江戸写	一冊	五〇〇	八	五〇七
内裏歌合	建曆三・九・一三	江戸写	一冊	五〇〇	八	五〇七
内裏歌合	建曆三・九・一三	江戸写	一冊	五〇〇	八	五〇七
内裡歌合	宝治二・九 藤原為家判	江戸写	一冊	五〇〇	五七	五〇二
鷹司家系譜	輔平 輔照 鷹司政通	自筆	一冊	二六五	二八	五〇二
鷹司家諸大夫系図並由緒等之事	写	写	三冊	二六五	三九	五〇二
鷹司家拝借米一件書類	明治六 附 弁官宛願書	原本	一冊	二六五	一二	五〇二
鷹司政通詠和歌留	自筆	自筆	九冊	七三六	三七七	五〇一
鷹司政通八十賀歌題書類	附 福羽美静和歌一首	写	四枚	二六三	一〇	五〇四
鷹百首注	近衛前久詠並注	江戸中期写	一冊	一五六	八〇	五〇七
高松公裕詠	美仁親王御点並評 光格天皇御点	安政五写	一冊	五〇七	一四	五〇三
高松重季聞書	一名 和歌金言	写	一冊	二六一	二六	五〇三
高松保実歌道消息		自筆	八枚	二六五	二〇	五〇四
口冢口決	小形巻物	室町写	一卷	〇九八	三五	五〇八
啄木調						
啄木調	小巻物 藤原孝頼口伝 西園寺実兼編	康安二・七 積隆写	一卷	二〇〇	伏	九八六
大宰府考	上野勝從	明治四一写	八冊	二七一	八九	四〇三
太政官並諸官省上申銘書抜書	明治九御殿名簿 諸院寮	大正三写	一冊	九五七	三七	五〇三
忠利宿祢記	元和一〇 寛永五 一 寛文三 取要本	元禄 小槻季連写	三冊	一三二	二七	五〇三
太刀出様条条	伊勢貞明	写	一冊	九六八	二一	五〇五
澹庵歌話	三宅三堅	梅溪通善写	一冊	四二六	八八	五〇七
彈正尹尚仁親王御詠歌並詩	靈元上皇御評	御筆	一冊	三五三	二一	五〇七
地学正宗	附 國共 和 プリンセン 杉田拙玄訳	嘉永三版	四冊	三四〇	一三	五〇五
千種	潮信子	江戸写	三冊	二七五	一七	五〇六
千種	潮信子	江戸写	一冊	四二〇	一三	五〇六
千種抄	五、六 潮信子	写	一冊	四二六	三四	五〇三
千種和歌秘伝	五、六 一名 千種	江戸写	一冊	四一〇	一四	五〇七
竹亭和歌読方条目	姉小路実紀	江戸写	一冊	五〇一	五四	五〇九
竹亭和歌読方条目	姉小路実紀	享保二〇写	一冊	七七八	八五	五〇三
竹亭和歌読方条目	姉小路実紀	江戸写	一冊	二四七	八五	五〇三
竹馬集		江戸写	二冊	二八〇	二七	五〇七
地誌撮訳		写	一冊	一八〇	一一	五〇四
千々廼屋集	千種有功	安政二版	三冊	二六六	一一	五〇三
千々廼屋集	千種有功	安政二版	三冊	二六六	一一	五〇三
千々廼屋集	千種有功	安政二版	三冊	二六六	一一	五〇三
秩父宮宮号由緒	圖書寮	大正一一写	一冊	三七二	一九	五〇九
池底叢書	第三六冊 頼朝公御教書 文覚上人諫書 屋代弘賢	江戸写	一冊	一〇四	一六	五〇三

長歌短歌古今相違之事	藤原定家	写	一冊	二六六	三五七四	通典	唐 杜佑	北宋版(補写)	四冊	四〇〇	二二三三	五六〇
調子品	手撥合(有裏書)	沙門良空(源兼親)写	一卷	伏一九	二六五七四	月之題意答問	家仁親王 烏丸光榮答	享保御筆	一冊	二八六	八	五七三
長秋記	大治二丁保延元 一名 師時卿記	源師時記	五卷	五五三	一八六	月やあらぬ及蘆たづの和歌考	鷹司政通	自筆	一冊	二六八	九	五七三
張説之文集	唐 張説	明人写	六冊	四〇五	三六一	土御門家記	御謝祭御日記抄(安政二)	明治三三写	一冊	四五五	七	五五三
朝野群載	(有欠) 三善為康	写	三冊	二六二	四五	壺井義知会記	享保一〇	写	三冊	二〇八	一三一	五八五
朝野群載	(有欠) 三善為康	江戸写	内一冊	柳	七六	爪調		南北朝写	一帖	伏九八七	六	五七四
朝野群載	(有欠) 三善為康	江戸写	内一冊	二七〇	五〇	爪調譜	新撰(草稿)	康暦元奥書	一卷	伏九八七	九	五七四
朝野群載	(有欠) 三善為康	江戸写	内一冊	二七〇	五〇	爪調譜	新撰(補訂)	室町写	一卷	伏九八七	二四	五七四
朝野群載	(有欠) 三善為康	江戸写	内一冊	二七〇	五〇	爪調譜	新撰(補訂)	室町写	一卷	伏九八七	二四	五七四
勅撰作者部類	下 元盛光之	江戸写	一冊	二六四	一一三	徒然草拾遺抄	黒川由純	江戸写	六冊	二〇七三	四四九	五五八
勅撰作者部類	元盛光之	江戸写	三冊	二一三	一九二	定家卿消息	附 六義 読方伝受	安政四写	一冊	七四	三八	五七四
勅撰作者部類	統共 元盛光之	江戸写	五冊	一五二	三六一	帝鑑図説	二卷 明 張居正 呂調陽	慶長木活	六冊	五五六	三五二	五七〇
勅撰作者部類	元盛光之	江戸写	三冊	一五四	二五三	帝室財産制定意見書	中村弥六 塩沢健	模写	一冊	一六九	二九	五七六
勅撰作者部類	元盛光之	江戸写	三冊	二一〇	二七四	帝都俯瞰写真	明治三七写真	写	五枚	一〇八	五	五七六
勅撰集作者	自後拾遺集至金葉集	江戸写(稿本)	一冊	五〇三	七	手撥合事		南北朝写	一冊	伏一〇五四	七	五九〇
勅撰名所和歌抄出	宗碩	江戸写	二冊	四四九	一五九	天仁葉伝受之儀	切紙細注 烏丸光榮	写	一冊	二八四	五	五七五
勅撰名所和歌要抄	洛京部	江戸写	一卷	二六〇	三八	天延二年記	徳川義礼本 平親信	明治一六写	一冊	二七九	五	五二〇
塵泥	一 葵桂 本多忠愍	写	内一冊	一〇六	九	天延二年記	徳川義礼本 平親信	江戸写	二冊	四三〇	五	五二〇
珍詠歌枕		江戸写	一冊	二〇六	四五	天延二年記	一名 平親信記 平親信	写	二冊	二五五	五	五二〇
陳書列伝	卷一四、三〇 零本 唐 姚思廉	平安写	二冊	五〇三	二六	天香院官百年忌和歌勸進書付	公仁親王	宝暦一	一卷	四二二	九	五七四
椿葉記	貞成親王	鷹司政照写	一冊	二四六	二七	伝授一流之書集		江戸写	一冊	二六六	四	五七三
椿葉抄		江戸写	一冊	二八七	四五	伝授五卷書	惠藤一雄	写	一冊	三三〇	四	五七三
通航一覽抄	南蛮総括部	明治二〇写	一冊	二五四	一三七	天水抄	松永貞徳	写	一冊	一九八	四〇	五七〇
通俗那波翁伝	長沼熊太郎訳	明治六版	一冊	二七〇	三一							

天台座主秘記	寛政一 柳原紀光写	一冊	三五	五二	五五三
東塙面譜集 香川景樹	明治一三 喜村行樹写	二冊	一五三	一〇九	五五四
東宮御所家具設計図 階上階下	明治原本	九冊	四〇二	四三六	五七九
東宮傳受禪時為撰関例 延長八・文永二	鎌倉末写	一卷	九八七	四	五七七
藤氏嫡流超越拜任勘例等 案 弘安二・正応二	九条忠教 原本	一卷	一八一	三四	五七七
藤氏嫡流超越拜任並相承等陳状案	伝九条忠家筆	一卷	一八〇	一四	五七七
東照宮講式	度会常影写	一冊	二〇六	一四	五七六
東照權現縁起	写	一卷	一〇〇	一六	五七六
程氏痘疹理法 明 程銳	明 天順七写	三冊	四〇三	一一〇	五五九
道藏経 四〇卷、六〇卷	明版	四冊	四一〇	六五	五五六
東大寺三倉院塵芥裂之写	天保七 原在明写	一卷	六六三	一五	五五二
東大寺別当次第 釈 成果	写	一冊	一一〇	八八	五五三
当道拾要録	写	一冊	二六一	二五	五五九
東都事略 一三〇卷(有欠) 宋 王祜	宋版(補写)	一四冊	四〇二	九六〇	五五九
王状元集 東坡先生詩 宋 王十朋	卷一四一九一二五 元版	三冊	四〇四	三三三	五五九
百家注分類 東坡先生詩 宋 王十朋	序一巻九 覆 元五山版	九冊	一五九	三六五	五八三
百家注分類 東坡先生詩 劉辰翁点	文化一〇 中山信名写	一冊	二〇六	一一	五五八
東野州墳記 釈 龍統	写	一冊	三三〇	一三	五五三
遠文之事	延宝四写	一卷	一三八	五	五八九
智忠親王旧藏聞書鈔物等目錄	写	三冊	二五五	一七〇	五六三
俊矩記 文化五・八 北小路俊矩	写	二冊	二七五	一二六	五七三
俊頼口伝集 上下 源俊頼	写	一冊	三六八	三八	五九三
戸田大和守山陵復古始末書翰集 附 参考書	昭和八タイフ	一軸	二二四	六九	五八
戸田大和守山陵復古始末書翰集 西野新治宛(六通)戸田忠至等 各自録	一軸	二二四	六九	五八	
鳥羽上皇高野行幸記 天治元 八条相国記 藤原夷行	江戸写	一冊	二七三	三二	五七三
鳥羽上皇高野山御幸記 天治元 藤原夷行	弘化二写	一冊	三三四	一〇	五七三
内印求出主鈴並外印再興一件	江戸写	一冊	一七〇	一四	五七四
内印外印銅盤図 内蔵寮調進	写	三卷	二四六	二四七	五七四
尚仁親王詠草 貞享三・元禄二	御筆	一冊	一三三	六九	五〇三
尚仁親王詠草 延宝七・元禄二	御筆	八冊	一三一	一四一	五三七
七撥弾法 後西 靈元天皇御添削 一・三、八冊目	江戸末期写	一冊	九〇五	一一	五七四
偽蘭西那波翁一代記	嘉永七木活	二冊	九九三	五四	五四三
那破崙史 仏 チェール	明治写	二冊	二二六	一四九	五四三
那波列翁勃納把爾的伝 蘭 リンデン 小関三英訳 木活	明治写	四冊	九九二	一二六	五四三
奈良花林院歌合 初判 一名 水縁奈良房歌合 藤原基俊判 江戸写	写	一冊	五〇一	二九	五七〇
南北医方大成 明 熊彦明 吉田宗恂解 曲直瀬道三写	写	二冊	七〇	一一九	五三四
新嘗祭記 文政一三 丹波頼永	写	一冊	二七〇	二六	五七六
新嘗祭記 寛政四 丹波頼望 殘欠	写	一冊	三六四	一五	五七六
錦小路御不例沙汰控 元治元	明治写	一冊	二五三	八〇	五九五
西丸絵図	大正写	一鋪	二四二	六	五八四
二十一代集作者部類	江戸写	三冊	三三七	三六三	五五九
二条亭行幸略次第 寛永三 智仁親王	御筆	一卷	四二二	五	五〇四
日時勘文要録 応永一 永徳	江戸写	一冊	一八二	五七	五七二
日蝕年月表 附 月蝕年月表 土御門晴雄	写	一冊	九一	二〇	五七三
日本音楽略解	明治期写	一冊	九〇六	二〇	五七三
日本雅楽概弁 譜面 式部寮雅楽所 明治一一	原本	九冊	七二五	一五二	五〇九

庭田重嗣歌道之日記	寛政五―七	自筆	一冊	二六四	二〇	五六二	日吉社法樂和歌	附 幸崎松 祝部行丸 小五月会(謡曲)	江戸写	一冊	五〇七	六五	五三三
庭田重基職事日記	文政二	自筆	一冊	二六四	七三	五五四	日枝の百枝	附 嵐山三十首 高雄山三十首 千種有功	嘉永五版	二冊	三四一	二九	五三一
庭田重基職事備忘	文政二―天保三	自筆	一冊	二六四	一五四	五五四	日枝の百枝	附 嵐山三十首 高雄山三十首 千種有功	写	一冊	二六六	二七	五三三
庭田重基職事備忘雑々	文政二、二	自筆	一冊	二六四	三八	五五四	日枝の百枝	附 嵐山三十首 高雄山三十首 千種有功	嘉永五版	二冊	一八九	三八	五三三
仁部記	建長八、弘長元、二、文永二、弘安二	日野資宜	五卷	B六〇	一七八	五〇二	日蔭蔓考	附 葵楓蔓考	写	一冊	二〇九	九	五二二
年中諸大名江御成記	武家年中行事	写	一冊	四三〇	一〇	五五七	東山御文庫目錄集成		昭和二六、二八影写	三冊	二〇一	八七	五七六
宣順卿記	慶安四、寛文二	中御門宣順	四冊	柳五八四	二五六	五二一	秘記三卷書		写	三冊	二六六	五八	五三四
野宮定基藏書目錄		享保五写	一冊	四一七	三七	五八九	秘書類纂		明治原本	三冊	六〇	一四九	五八〇
教興卿記	応永一九、二四(有欠)	山科教興	三卷	四〇〇	六四	五九九	筆語雜録	文化文政間 支那船漂着事件三種 羽倉用九等	写	一冊	二九〇	三七	五五五
羽咋国造の話	原稿 増田千信	大正写	一冊	二五八	四九	五五四	秀頼公元服間事	慶長二 勅問並勅答覚 九条兼孝	原本	一卷	二九	一一	五七〇
橋本実麗日記	文政二―明治一五	自筆	九冊	五〇八	六七二	五八一	鄙鶴問答	合綴 裝束文飾推談 壺井義知	写	一冊	四三三	四一	五七六
橋本実誠詠草		自筆	一冊	三五三	五六	五八四	日野家称号官蹟儒業考	勘解由小路韻光	宝曆二 速水房常写	一冊	一六四	一五	五七六
橋本実久詠草		自筆	二冊	八七三	五八	五八四	日野弘資庭田重条等書状	三通	延宝、元禄自筆	一卷	二四二	七	五七五
橋本実久日記	文化一〇、安政三	自筆	一冊	五〇八	八四	五八二	百川学海	附 弘治重刊書目 宋 左圭	明版(補写) 狩谷望之注	三冊	五五六	二〇	五八九
橋本実理詠歌留		自筆	一冊	三五三	三八	五八四	百人一首作者系		江戸写	一冊	四一七	二六	五五六
旗伝授並出陣作法	天文年中	写	一冊	二〇九	一三	五四六	百問答	難波家之書	江戸写	一冊	八八一	三六	五三三
八条宮京極宮詩歌誹雜集	文仁親王 鳥丸光広 飛鳥井雅章等	自筆	二卷	桂三八四	二四	五四三	平田日記部類	第二八	津久井清影	一冊	五〇八	四八	五七四
八条相国記	天治元 一名 崇仁記 高野行幸記 藤原実行	写	一冊	二七五	三〇	五七二	平田職方日記	寛文三、元禄一〇	自筆	二冊	五〇七	一四〇	五七三
八条宮御双紙目錄		元和三 智仁親王御筆	一卷	桂二〇二	五	五八九	平田職周日記	寛延二、天明五	自筆	三冊	五〇八	二二	五九一
八紘通誌	二編 歐羅巴部 箕作阮甫訳	嘉永四、安政二版	六冊	二〇五	三四〇	五八九	平田職俊日記	宝永七、享保五(有欠)	自筆	三冊	五二二	七三	五八七
万機井蛙	鷹司政通	写	五冊	七一九	一〇九	五五三	平田職甫日記	明和六、天明三	自筆	四冊	五〇七	二五	五七三
盤渉調曲譜	琴	南北朝写	一卷	伏一四八	四二	五七四			自筆	二冊	五〇八	一四	五九二

平田職直日記	延宝七、宝永四	自筆	五二二	二四九六	五八二	文獻通考 (有欠) 元 馬場臨	明 成化、元版(補写)	三冊	四〇三	六四七二	五七四
平田職正日記	延宝三、九	自筆	五二二	七五八	五八二	文飾私考 合綴 衛府具 大塚嘉樹	明治写	一冊	一七三	三四	五三三
琵琶葦多頭丸記	鷹司政通	自筆	一六〇	一一	五五五	米穀商売役関係文書 嘉吉二、永正七(有欠)	原本	一冊	一三五	一五	西六九
琵琶合	承久二、三	伝西園寺公相筆	五〇三	一四	五五九	平兵部記 保元四、仁安三 平信範記	藤原定家等写	一冊	二〇〇	五七八	老一四
比巴音頭等之次第		江戶写	一七三	五	五五九	別集摘要 合綴 法書品臨 古賀煜	古賀增写	一冊	二〇〇	四七	五〇三
琵琶作法口伝聞書		室町写	二〇二	一一	五五九	片玉集 前集卷四九 美玉之記(芝山持豊)	原本(補写)	一冊	二〇〇	四七	五〇三
琵琶譜		伏	七二二	一九	五五五	片玉集 後集卷八六、八七	原本(補写)	一冊	四四八	五	五三二
琵琶譜 解題		昭和三九〇コロタイプ 書陵部	七二二	一五	五五五	片玉集 統集卷四五 北国遊記(竹川政信)	原本(補写)	一冊	四五八	一〇九	五二五
琵琶聞書並凶	邦永親王御撰	御筆	七二二	九	五五五	法印珍替愚詠 一名 珍替法印集 珍替	江戶写	一冊	一五五	一三	五五一
風俗譜	琵琶 一名 三五要録卷二三	正徳四 邦永親王御筆	八五九	二〇	五七四	宝弓兵鑑流鏑馬 合綴 流鏑馬次第 小笠原持長 伊勢貞丈校	伝池田光政写	一冊	二七六	一〇	五五二
笛凶		江戶写	一八七	四	五七四	方氏編類家藏集要方 上 末 方導	天保写	一冊	二七六	七〇	五五三
武具秘事伝書	小笠原長時等伝	写	一〇五	一三	五七四	奉祝二十五年盛典唱歌	写	一冊	一〇九	六	五〇九
藤波記	飯塚正重	江戶写	三五三	一一	五〇四	宝樹和歌集 文秀女王	昭和一二活	一冊	一五四	七二	五三六
伏見宮記録文書	卷六九、七一	明治写 図書寮	二五〇	五〇	五七三	宝蔵院十文字鎌目録	明治一四 橋本実梁写	一冊	九九〇	一八	五二二
伏見宮蔵書目録		写	一八九	一八	五七一	峰相記	江戶写	一冊	二〇三	九	五七五
伏見山離宮近廻地凶摺本奥書並副本奥書	谷森善臣明治写	一冊	一八八	一一	五三四	法楽和歌会交名 水無瀬宮以下諸社	金子文輔写	一冊	二二二	五	五三三
賦物連歌	七、八冊目	原本	四五六	三四	五八三	木曲深秘 啄木調譜	写	一冊	三五二	四〇	五六七
扶桑略記	卷四 釈 皇円	江戶写	二五二	三七	五五九	北面系凶家伝 附 花園院以後年号改元	室町写	一冊	二〇七	六	五七四
不動御修法次第		写	二一〇	一五	五七七	北面濫觴之事	写	一冊	一四三	一一	五〇三
古風土記逸文	伴信友	写	三三六	一〇	五五二	暮春白河尚齒会和歌 承安二、三、一九 於宝莊院 藤原清輔等	延宝八写	一冊	四六六	二七	五〇三
古風土記逸文	伴信友	明治四写	一六五	一〇	五五二	梵鐘鑄換砲銃御触案留記	写	一冊	一七八	二六	五七三
古風土記逸文	伴信友	明治写	三三八	一〇	五五二	圖註師本草歌括 八卷 元 胡仕可 熊宗立補	明治写	二冊	二五三	一三	五五二
文永代始公事抄	文永二	南北朝写	七三九	二二	五〇〇		明 嘉靖二版	一冊	五五九	七五	五七〇

本草纂要	一二卷 明 方毅	明 隆慶六年	一冊	三五九	一一五	五三九
本朝月令	卷一 惟宗公方撰	鎌倉写	一卷	九三八	四五	五〇四
本朝皇代記	高野本	写	一冊	二五〇	一六	五三〇
本朝統文粹	藤原季綱	写	三冊の 内五冊	一五九 一五五	一六七	五五六
本邦地形図並帝國図	參謀本部陸地測量部	明治三五、 六銅版	一枚	三三八		
	秘密特設地図一覽図		一枚		二	五七五
	佐世保要塞近傍		一九枚		三八	五七五
	玉浦予定要塞近傍		二〇枚		二〇	五七五
	若松予定要塞近傍		八枚		一六	五七五
	村馬防備要塞近傍精測図		三枚		二四	五七五
翻訳名義集	第四冊 宋 釈 法雲	五山版	七冊の 内一冊	五五六 五八	六七	五八六
万一記	元應二 一名 一位拝賀記 万里小路官房	寛政八 柳原均光写	一冊	三五〇	一四	五三三
万一記	正安三 元應元 三 建武元 万里小路官房	明和五写	二冊	五八五	七九	五三三
万葉集作者部類	堀田以南	写	一冊	一五一	四〇	五六四
万葉集作者主履歴	釈 契冲	写	九冊	三七八	三九八	五六四
御修法記	尊円法親王	寛政二写	一冊	三五二	一五	五七六
道房公記	寛永二 一 正保四 一 寛草稿(尾欠) 九条道房	自筆原本	一五冊 五一九	一〇六七	五九	五九
壬生家系譜	附 伝 合綴 入江家系譜	明治二三写	一冊	二七二	四八	五三〇
宮部鼎蔵手記	嘉永五 元治元	明治五写	一冊	二五六	五九	五七七
宮部鼎蔵踏雪目録	石川清之助(長岡慎太郎)記	大正二三写	一冊	一〇八六	七五	五七七
室町殿御祈日次並諸雜事等事	文明三	室町写	一冊	九三	八	五七二
室町殿拝賀記	永享四	小槻季連写	一冊	二一八	二四	五七六
明月記拔書	歌道事 藤原定家 一条兼良抄	北条氏朝写	一冊	二一〇	六七	五三六
明月記拔書	歌道事 藤原定家	写	一冊	三五〇	九六	五三六
明月記拔書	歌道事 藤原定家	江戸写	一冊	三七九	七四	五三七
明治天皇御紀附稿本	五姓田芳柳樹(二世)	昭和八 五姓田芳柳筆	二卷	一五八	六六	五七〇
明治二年御参拜記	附 明治五年御参拜記 伊勢神宮 藤波氏命 大正二写	藤波氏命	一冊	九〇〇	三七	五七〇
毛詩抄	第六冊 古木活 本能寺前町版	古木活	六冊の 内一冊	四〇七	八五	五七四
桃園院御凶事前後記	一 宝曆二、一三 近衛内前 写	近衛内前	七冊の 内一冊	二六五	四一	五三〇
問襄録	元禄一一 並河良弼 享保九(有朱校) 逸竹齋写	逸竹齋写	一冊	八三九	四五	五七四
訳和和歌集	釈 実海 江戸写	江戸写	二冊	一〇四五	一二八	五七五
八坂臨時祭当日之記	慶応四 紀生春 自筆	自筆	一冊	二〇二	一一	五八九
八坂臨時祭留	明治二 神祇官写	神祇官写	一冊	一六〇	三七二	五八九
流鏑馬	武田信豊伝 江戸写	江戸写	一冊	二〇九	一〇	五四二
流鏑馬秘伝之書	淡河次郎左衛門 嘉永六写	嘉永六写	二冊	二〇九	七二	五四二
大和国内山永久寺藏書目録	昭和一五写 昭和一五写	昭和一五写	一冊	一三五	四七	五九二
陽光院御文類	御消息 御賀状 誠仁親王御筆	御賀状	三通	七九二	一〇	五二〇
職仁親王書状	日野弘資宛 三部抄伝授事 御筆	御筆	一枚	四六	一	五六八
樂焼名物絵図	写 元文四 掃休齋白華写	元文四 掃休齋白華写	一冊	二六六	二〇	五二四
樂焼名物録	写 元文四 掃休齋白華写	元文四 掃休齋白華写	一冊	二〇七	二二	五二四
陸海軍二賜ヒタル勅語ノ原稿修正草稿及決定案	明治一五 大正九写 掃休齋白華写	大正九写	一冊	九七五	七九	五三三
分類李太白詩	二五卷 宋 楊齊賢注 首一卷 元 顧士賢補注	楊齊賢注 顧士賢補注	三冊	四〇四	六〇六	五三六
隆淵仮名書状	調子品譜の事 原本	原本	一卷	一〇六七	五	五三六

〔貴重書複製目録〕

書名	複製本 (頁数)	函号	請求 (番号)
足利義政大将拝賀次第 康正二年	室町写 一冊	四五九 四九九	三五五
阿野実頭権大納言奏慶次第 寛永一〇年	広橋兼賢筆 一冊	四五九 四九三	三五九
石清水臨時祭略次第	南北朝写 一冊	五二八 五二七	三五九
歌合	江戸初期写 一冊	五二〇 四四四	三〇〇
歌合	近衛信尹筆 一冊	五二〇 四四六	三〇三
歌合	江戸初期写 一冊	五二〇 五〇六	三〇八
右兵衛督実夏卿記	寛永二年写 一冊	五二〇 五〇七	三〇九
永和一品記 柳原忠光記	寛永二年写 一冊	五二〇 五〇七	三〇九
延享五年勘物	寛永二年写 一冊	五二〇 五〇七	三〇九
応永改元記 一条経嗣記	江戸初期写 一冊	五二〇 五〇七	三〇九
御内儀新古御文庫御道具帳	原本 一冊	五二〇 五〇七	三〇九
御室宮様よりの御文 享保・寛延等	原本 一冊	五二〇 五〇七	三〇九
改元嘉元徳治記 鷹司冬平記	寛永二年写 一冊	五二〇 五〇七	三〇九
改元記 明和	九条尚実筆 一冊	五二〇 五〇七	三〇九
改元記	江戸初期写 一冊	五二〇 五〇七	三〇九
改元記	江戸初期写 一冊	五二〇 五〇七	三〇九
改元記 貞和・観応・延文	江戸初期写 一冊	五二〇 五〇七	三〇九
改元記 永正	江戸初期写 一冊	五二〇 五〇七	三〇九
改元建久記 日野兼光記	江戸初期写 一冊	五二〇 五〇七	三〇九
改元次第 中原師定編	自筆 一冊	五二八 五二八	三五三
改元次第部類 中原師定編	自筆 一冊	五二八 五二八	三五三
改元正治建仁記 近衛家実記	江戸初期写 一冊	五二八 五二八	三五三
改元新号字難字等	江戸初期写 一冊	五二八 五二八	三五三
改元部類記	寛永二年他写 四冊	五二八 五二八	三五三
改元部類記并江次第	寛永二年写 一冊	五二八 五二八	三五三
改元類記 九条道房編	寛永二年写 一冊	五二八 五二八	三五三
海国兵談	伝林子平自筆 一冊	五二八 五二八	三五三
革命改元記 寛保度	寛保元年写 一冊	五二八 五二八	三五三
桂宮文書 文化・明治	原本 三冊	五二八 五二八	三五三
兼晴公記	自筆 三冊	五二八 五二八	三五三
寛永難陳申詞	自筆 一冊	五二八 五二八	三五三
寛延改元記 九条尚実記	自筆 一冊	五二八 五二八	三五三
勤者宣下例年勘文詔書等	江戸初期写 一冊	五二八 五二八	三五三
官符并国解草部類	江戸初期写 一冊	五二八 五二八	三五三
祈年穀奉幣定次第	南北朝写 一冊	五二八 五二八	三五三
祈年穀奉幣定次第	南北朝写 一冊	五二八 五二八	三五三
祈年穀奉幣定次第	南北朝写 一冊	五二八 五二八	三五三
祈年穀奉幣定次第	南北朝写 一冊	五二八 五二八	三五三
京極宮女房奉書 正徳・享保等	原本 一冊	五二八 五二八	三五三
行類抄	江戸初期写 一冊	五二八 五二八	三五三
御記目録 延宝三年	江戸初期写 一冊	五二八 五二八	三五三
玉葉拔書并洞院撰政御記	江戸初期写 一冊	五二八 五二八	三五三

金葉和歌集	江戸初期写	一冊	五一〇 三六	五九六	除目間事 不番	鎌倉室町原本	一冊	九〇一 一五	三六六
黒御所并撰家方女房奉書 長橋局あて	原本	一冊	四五九 七六	三六五	十代集	江戸初期写	一冊	五一〇 三二	五九五
敬法門院秀宗消息 宝永・享保・正徳	原本	一冊	四五九 八二	三七一	春記 長暦四(長久元)年	平安末鎌倉前期写	三冊	九〇五	三九二
元号字失得抄	室町中期写	一冊	五九一 四一	三五五	書簡雜纂	各自筆	一冊	一一二 二五	三九七
元号字類抄 東坊城和長編	寛永二年写	一冊	五九一 六〇	三五二	続後撰和歌集	室町末写	二冊	五一〇 三七	五九九
元秘別録	寛永二年写	三冊	五九一 六六	三八五	続日本紀	江戸写	二七冊	五〇六 四	三七六
褰帳女王出立用意条々	室町写	一冊	四五九 四〇	三五四	続日本後紀	江戸初期写	四冊	谷 四五九 七四	三七七
孝明天皇女房奉書のとめ 安政五年(慶応二年)	原本	一冊	四五九 八四	三三三	諸門跡黒御所等よりの御文 享保・宝暦	原本	一冊	四五九 七四	三三三
古今和歌集	江戸初期写	一冊	五一〇 三五	五九七	親王様女房奉書うつし 万延(慶応)	原本	一冊	四五九 八九	三七八
古今和歌六帖	江戸初期写	六冊	五一〇 三三	五九一	神祇官北庁料足并官町事書翰 明徳二年	一冊	四五九 四七	三五三	
後小松天皇行幸仙洞次第 応永八年	室町写	一冊	四五九 三六	三五四	新儀式 卷四	鎌倉前期写	一冊	九 四〇七	三六三
近衛忠房外山陵復古関係諸公書翰集	各自筆	一冊	一一三 四四	三九五	神祇長官神拝次第 正応四年	江戸初期写	一冊	四五九 四八	三五三
近衛尚嗣内大臣拝賀次第 寛永一八年	一冊	一冊	四五九 四四	三五〇	新玉津島社歌合	江戸初期写	一冊	五一〇 五三	五〇五
御拝賀并御着陣伊勢奉幣日時定上卿御次第 永享四年	一冊	一冊	四五九 四一	三五七	青綺門院女房奉書 宝暦(延享)	原本	一冊	四五九 七三	三三二
後葉倭歌集	江戸初期写	一冊	五一〇 三三	五九六	撰家様方官様方黒御所様方之御文 天正(宝暦)	原本	一冊	四五九 九六	三三八
桜町院院御所女房奉書	原本	一冊	四五九 九〇	三三九	千五百番歌合	中院通勝等写	七冊	五一〇 五八	五九三
左経記	鎌倉初期写	二冊	四〇四	三九一	千五百番歌合	江戸初期写	七冊	五一〇 五七	五九四
三条西公条藏人頭拝賀次第 永正二年	原本	一冊	四五九 六〇	三五五	続三十六番歌合	江戸初期写	一冊	五一〇 五	五〇四
山陵復古関係諸家書翰集	各自筆	一冊	一一二 二二	三九四	帥記	鎌倉前期写	五冊	九 四〇二	三九八
紫衣香衣勅許に関する申文等 安養寺等	原本	一冊	四五九 九五	三三三	大永改元次第 寛文二三年	中御門資熙写	一冊	四五九 四二	三九八
賜姓例并褰帳女王之事	一冊	一冊	四五九 三九	三五五	台記	平安末(鎌倉後期)写	五冊	九 四〇三	三九〇
慈鎮和尚自歌合	江戸初期写	一冊	五一〇 五四	五〇六	待需抄	一冊	二六六 四	三二〇	
除目部類抄	鎌倉前期写	二冊	九 四〇六	三五六	内裡歌合	江戸初期写	一冊	五一〇 四	三〇一

植通公記別記	天正一三年	自筆	一冊	五九一・八三	三四七三	法皇様御時分宮様方彼方此方よりの御文	正徳・宝永等原本	一冊	四五九・八八	三三七
長秋記	天永二年・四年	鎌倉前期写	一冊	五九一・八六	三三五	宝治歌合	寛永四年写	一冊	五一〇・五五	五〇七
朝野群載		江戸写	六冊	葉二七一	三三八	松殿御記	自筆	一冊	五九一・二一	三三七
天皇御元服式	後小松天皇	江戸初期写	一冊	五九一・六七	三五四三	宮様方摂政家等よりの御文	原本	一冊	四五九・七五	三六四
天皇御元服部類記		江戸初期写	一冊	五九一・六八	三四八七	門跡方よりの御文	原本	一冊	四五九・七七	三六六
戸田大和守山陵復古始末書翰集		各自筆	一冊	陵一・二四	三三九六	靈元院院御所様よりの御文	原本	一冊	四五九・八七	三三六
中御門天皇女房奉書	正徳・享保・文政	原本	一冊	四五九・八五	三三七四	靈元院 桜町院 院御所様よりの御文	原本	一冊	四五九・八一	三三〇
中御門宣秀貫主拝賀次第	明応四年	中御門宣胤筆	一冊	四五九・四五	三三五一	六百番歌合	江戸初期写	三冊	五一〇・四八	五〇三
業顯王記	正安三年断簡		一冊	四五九・五八	三四八八					
日本三代実録		江戸中期写	一八冊	谷二・八二	三三三					
日本三代実録		江戸初期写	七冊	谷三・二六	三三八					
日本書紀	徳川光圀校	元禄四年写	九冊	五〇六・三	三三七					
日本文徳天皇実録		江戸初期写	一冊	谷三五・五	三三七					
日本文徳天皇実録		江戸初期写	一冊	四七二	三三九					
日本文徳天皇実録		江戸初期写	三冊	五〇六・五	三三〇					
女院御所様新上西門院承秋門院よりの御文	宝永	原本	一冊	四五九・七八	三三七					
女院御所様承秋門院青綺門院よりの御文	宝永・宝曆原本	原本	一冊	四五九・八三	三三七三					
女院御所様青綺門院よりの御文	宝曆 年不詳	原本	一冊	四五九・八〇	三三六九					
女房奉書并消息			一冊	四五九・九三	三三八二					
乃木希典日記			一冊	五一五・二〇	三四九三					
姫宮様方黒御所様方よりの御文	正徳・宝曆他	原本	一冊	四五九・七九	三三六八					
百鍊抄		江戸初期写	六冊	葉一一・五四	三三八四					
閩書		明版	八冊	二一六・八一	三〇七					